HP版

平成３０年度

県北農林事務所　事業報告書

福　島　県

県　北　農　林　事　務　所

**目　　　　　次**

**Ⅰ　事　業　体　系**

１　平成３０年度県北農林事務所における施策の基本方向 1

２　主要施策体系 1

３　組織体制 4

４　事業総括表 5

**Ⅱ　各　部　の　事　業**

**第Ⅰ部　総合的な企画調整（企画部）**

１　事業総括表 7

２　事業内容 7

(１) 県北地方における新生プランの推進 7

(２) 元気な農村創生企業連携モデル事業 7

(３) ふくしまプライド農林水産物販売力強化事業 8

(４) 学校給食等地産地消推進事業 8

(５) ふくしま６次化ネットワークチャレンジ事業 8

(６) 過疎・中山間地域連携事業 8

(７) 農地の合理的利用の促進及び調整 8

(８) 農業委員会交付金等事業 8

(９) 農地利用最適化交付金事業 9

(10) 農業団体等の検査指導実施状況 10

(11) 食品表示適正化推進事業 10

(12) 食品表示適正化指導啓発事業（米穀流通監視） 10

**第Ⅱ部　農業の振興（農業振興普及部）**

１　事業総括表 12

２　事業内容（一般支援事業） 13

(１) 環境にやさしい農業拡大推進事業 13

(２) 遊休農地等保全対策支援モデル事業 13

(３) 福島県中山間地域等直接支払事業 14

(４) 環境保全型農業直接支払事業 14

(５) 実り豊かなふくしまの産地整備事業 15

(６) 担い手確保・経営強化支援事業 15

(７) 人・農地プラン作成・見直し等支援事業 15

(８) 農業経営体育成支援事業 15

(９) 産地パワーアップ事業 16

(10) 福島県農地集積・集約化対策事業 16

(11) ふくしま「医食同源の郷」づくり事業 17

(12) 「果樹王国ふくしま」グローバルリンク事業 17

(13) 農業災害対策事業 17

(14) ふくしまの地域農業を担う農業法人育成事業 18

(15) 農業次世代人材投資事業 18

(16) ふくしまアグリイノベーション実証事業 18

(17) 「絆」で拓く!ふくしま未来農業創出事業 19

(18) 鳥獣被害防止総合対策交付金事業 19

(19) 中山間地域所得向上支援事業 19

(20) 鳥獣被害対策強化事業 20

(21) 経営所得安定対策等推進事業 20

(22) 農地利用集積の実績 20

(23) 農業関係制度資金の実績 21

３　東日本大震災による農林水産業被害に対する支援事業 22

(１) 農業系汚染廃棄物処理事業 22

(２) 福島県営農再開支援事業 23

(３) 福島県原子力被災12市町村農業者支援事業 23

(４) ふくしまの恵み安全・安心推進事業 24

(５) 第三者認証ＧＡＰ取得等促進事業 24

(６) ふくしま米販路拡大推進事業 24

(７) 被災地域農業復興総合支援事業 25

**第Ⅲ部　総合的な普及指導活動（農業振興普及部、伊達農業普及所、安達農業普及所）**

１ 事業の重点目標とその成果 27

(１) 農業振興普及部 27

(２) 伊達農業普及所 32

(３) 安達農業普及所 37

**第Ⅳ部　農業・農村の整備（農村整備部）**

１　事業総括表 42

２　事業内容 43

(１) 基盤整備促進事業（農道整備） 43

(２) 農地耕作条件改善事業 43

(３) 農地整備事業（経営体育成型） ．44

(４) 中山間地域総合整備事業 44

(５) 一般農道整備事業 45

(６) ため池等整備事業 45

(７) 基幹水利施設ストックマネジメント事業 46

(８) 湛水防除事業 46

(９) 復興基盤総合整備事業 47

(10) ため池等放射性物質対策事業 47

(11) ため池放射性物質対策モデル事業 47

(12) 地籍調査事業 48

(13) 土地改良施設維持管理適正化事業 48

(14) 農業集落排水事業（最適整備構想策定） 48

(15) 農村環境整備事業実施計画費 49

(16) 農業水利施設保全合理化事業 49

(17) 震災対策農業水利施設整備事業 49

(18) 多面的機能支払交付金事業 50

(19) 水土里を育む普及促進事業 50

(20) 県有土地改良施設管理事業 51

**第Ⅴ部　森林・林業の振興・整備（森林林業部）**

１　事業総括表 53

２　事業内容 55

(１) 福島県県営林管理事業（県有林管理） 55

(２) 市町村森林所有者情報活用推進事業 55

(３) 安全なきのこ原木等供給支援事業 55

(４) 森林病害虫等防除事業 56

(５) 保全松林健全化整備事業 56

(６) 森林環境保全直接支援事業 57

(７) ふくしま森林再生事業 57

(８) 森林ボランティア活動支援事業 58

(９) 木景観形成促進事業 58

(10) 木材製品需要拡大技術導入事業 58

(11) 里山林整備事業 59

(12) 林業研究グループ交流促進事業 59

(13) 県産特用林産物を利用した製品開発促進事業 59

(14) 緑化活動県民参加推進事業 59

(15) 県営林管理（県営林収益分担金） 60

(16) 森林環境交付金事業 60

(17) 特用林産物の緊急時放射線モニタリング調査等 60

(18) 林業専用道路整備事業 61

(19) 森林情報活用路網整備推進 61

(20) 復旧治山事業 62

(21) 地すべり防止事業 62

(22) 保安林改良事業 62

(23) 保育事業 63

(24) 治山施設事業（県営） 63

(25) 県単治山調査 64

(26) 森林保全管理事業 64

Ⅰ　事　業　体　系

１　平成３０年度県北農林事務所における施策の基本方向

平成２３年３月に発生した東日本大震災及び原子力災害により、本県を取り巻く社会情勢が大きく変化したことを受け、県では、震災前に策定した「福島県農林水産業振興プラン いきいき ふくしま農林水産業振興プラン」（平成２２年３月）を見直し、災害からの復興・再生を成し遂げ、以前よりも豊かで魅力ある農林水産業・農山漁村を創造し、若い世代に引き継いでいくことを目指した「ふくしま農林水産業新生プラン」（以下「新生プラン」という。）を平成２５年３月に策定しました。さらには、同年１０月、「新生プラン」が目指す姿の実現に向けて、生産から流通、消費に至る様々な立場の人々と一体となって取り組む「ふくしまから はじめよう。『食』と『ふるさと』新生運動」をスタートさせました。

当事務所では、「新生プラン」に基づき、「くだもの王国の発展と環境と共生する農林業を育  
む里づくり」を目指して、「放射性物質による影響の除去」、「農林業の担い手の育成・確保」、「農業生産の振興と農産物の流通・加工・販売体制の整備」、「農業生産基盤の整備」、「森林・林業の再生と木材産業の振興」、「都市との交流促進と農山村の活性化」を６つの柱として、重点的に施策を実施しました。

２　主要施策体系

1. 放射性物質による影響の除去

① 除染特別地域における国の除染作業を促進させるとともに、市町村が策定する除染実施計画に基づき、市町村及び国と連携して農林地等の除染を行い、併せて汚染廃棄物などの円滑な処理を進めていくことにより、安全・安心な農林産物の生産を支援しました。

② 農林産物の放射性物質濃度測定検査等を「見える化」し、消費者等に分かりやすく提供しました。また、放射性物質の除去・低減技術の研究・開発と普及を図り、生産者の意欲を取り戻し、所得向上に向けた取組を進めました。

③ 放射性物質の除去、低減を始め、農林業者や出荷・販売事業者の取組等の情報を発信するとともに、「がんばろう　ふくしま！」応援店参加事業者の拡大やキャンペーン等を通じて、県産農林産物の安全性を積極的にＰＲしました。

1. 農林業の担い手の育成・確保

① 「人・農地プラン」の策定・見直しを推進し、「農地中間管理事業」を活用した農用地の面的集積や労力調整システムを図り、農業経営の安定と効率化を進めました。また、認定農業者、新規就農者の確保を図り、地域農業を支える担い手として育成しました。

② 園芸地帯、水田地帯など地域の実情に応じた新たな担い手の育成や営農組織の育成や法人化を進めるとともに、「日本型直接支払制度」を活用した地域農業の持続的な発展を図りました。

③ 林業事業体や林業団体が行う林業労働者の労働安全衛生及び福利厚生の充実、技術・技能の向上及び林業労働者の安定的確保に関する取組を支援しました。

(３)　農業生産の振興と農産物の流通・加工・販売体制の整備

① 「くだもの王国」として、果樹の品質向上と生産安定を図るため、放射性物質の影響低減対策、新植や改植による生産性の向上や県オリジナル品種等の導入による品種構成の改善、省力化技術の導入等を促進しました。

② 消費者に安全・安心な農産物を提供する体制を強化するため、米の全量全袋検査や園芸品目等の自主検査、ＧＡＰ（Good Agricultural Practice）、トレーサビリティシステムの取組を進めました。

③ 環境と共生する農業を推進するため、放射性物質の影響低減対策を強化し、地域の有機性資源の循環利用を促進しながら、エコファーマーによる栽培、特別栽培、有機栽培の定着・拡大を図りました。

④ 果樹においては、引き続き複合性フェロモン剤の利用を中心とし、病害虫に的確に対応できるよう、防除体系の見直しを進めながら、化学合成農薬の使用低減や共通防除の拡大に努めました。

⑤ 中山間地域の特色をいかした農業振興に向け、「川俣シャモ」の生産拡大や肉用牛・乳用牛の飼養管理技術の向上、耕作放棄地等を有効活用した特産物の生産、加工、販売の支援を行うとともに、サル、イノシシ等の鳥獣被害防止対策を促進しました。

⑥ 安全性が確保された地元農産物の流通・消費の拡大を図るため、特色ある農産物直売所の運営支援や地元農産物の利用を促進するとともに、輸出も含めた多様な販路拡大を支援しました。

⑦ 農林業者と異業種（２次、３次産業）との、自らの強みをいかした相互連携・融合を推進するとともに、地元農林産物を活用した新商品や新サービスの開発を支援し、地域産業６次化による地域経済の活性化を図りました。

(４)　農業生産基盤の整備

① 意欲と能力のある担い手を育成し、農用地の利用集積を図るために、農業生産の基盤となるほ場整備を地域特性に配慮しながら推進しました。

② 農産物流通の効率化や生産性の向上はもとより、定住促進や地域間交流による地域の活性化を図るため、阿武隈高地の中山間地域における基幹的農道の整備を推進しました。

③ 人家・農地への被害を未然に防止するため、老朽化しているため池等の整備と適正な管理を推進しました。また、災害発生時に人的被害などが想定されるため池を対象に、耐震性の検証及び浸水想定区域図を作成し、防災力を強化しました。

④ 農地・農業用水等を適切に保全する地域ぐるみの活動や、農業水利施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を図る保全管理のための活動（ストックマネジメント）を推進しました。

(５)　森林・林業の再生と木材産業の振興

① ふくしま森林再生事業により間伐等の森林整備と路網整備を一体的に実施し、森林の公益的機能を維持しながら放射性物質対策を行い、本県の森林・林業の再生を図りました。

② 県産材の安全性の確認を進め、利用拡大を図りました。間伐材等木質バイオマスについては、再生可能エネルギー発電プラントの原料としての利用を促進しました。

③ 安全・安心なきのこ・山菜の生産に向けた指導に取り組むとともに、販売促進の取組を支援しました。

④ 森林環境基金事業を活用し、森林を守り育てる意識の醸成と県民が参画した森林づくりを推進しました。

(６)　都市との交流促進と農山村の活性化

食育活動やグリーン・ツーリズム、農作業体験活動を実践する組織の育成と活動支援を行い、次の世代を担う子どもたちの地域農業に対する理解を深めるとともに、消費者や都市住民との交流を促進し、 地域の活性化を図りました。

３　組織体制

総務部

総務課

組織・人事管理、　予算・経理、　庶務、　入札事務

TEL　024-521-2589　　FAX　024-521-2850

**電話番号等は平成29年9月現在のもの**

４　事業総括表

企画部

指導調整課

農地転用・農振除外等の許認可、　農業団体等の指導・検査、　食品表示法等の指導

TEL　024-521-2597　　FAX　024-521-2850

地域農林企画課

農林業振興に係る企画・調整、グリーン･ツーリズムの推進、　地域産業６次化の推進、　地産地消・食育の推進

TEL　024-521-2596　　FAX　024-521-2850

県北農林事務所

農業振興普及部

森林土木課

森林土木事業、　保安林の管理、　林地開発の調整、　林道の計画・管理、　山地災害の復旧

TEL　024-521-2639　　FAX　024-521-2851

林業課

森林整備の推進、　木材産業の振興、　森林病虫獣害の防除、緑化の推進、　特用林産の振興

TEL　024-521-2632　　FAX　024-521-2851

農村整備課

農業農村整備事業の実施、　災害復旧事業

TEL　024-521-2618　　FAX　024-521-2851

農地計画課

農業農村整備事業の調査計画、土地改良財産の管理、国土調査業務、換地業務、砂利採取の認可、多面的機能支払交付金事業

TEL　024-521-2617　　FAX　024-521-2851

地域農業推進課

農業担い手の確保･育成、　人･農地プラン､農地中間管理事業の推進、　営農再開支援、　水稲､花き､畜産の普及指導

TEL　024-521-2608　　FAX　024-521-2851　　担当地域：福島市、川俣町

経営支援課

野菜･果樹の産地支援と普及指導、　環境と共生する農業の推進、　植物防疫､農薬適正使用、　鳥獣被害防止対策

TEL　024-521-2609　　FAX　024-521-2851　　担当地域：福島市、川俣町

農業振興課

農業関連補助事業、水田農業改革の推進、農畜産物の流通･販路拡大、園芸振興の推進、農業経営基盤強化促進法、制度資金

TEL　024-521-2604　　FAX　024-521-2851

森林林業部

地域農業推進課

農業担い手の育成､　人･農地プラン､　農地中間管理事業の推進

TEL　024-575-3181　　　FAX　024-575-3064 　担当地域：伊達市、桑折町、国見町

経営支援課

農業担い手の育成､作物の産地支援､環境と共生する農業の推進等

地域農業推進課

農業担い手の育成､　人･農地プラン､　農地中間管理事業の推進

TEL　0243-22-1127・1125・1129　　FAX　0243-22-5839　担当地域：二本松市、本宮市、大玉村

経営支援課

農業担い手の育成､作物の産地支援､環境と共生する農業の推進等

安達

農業普及所

伊達

農業普及所

農村整備部

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 事業費 |  | | | 摘 要 |
| 国 費 | 県 費 | その他 |
| 企画部 | 363,682 | 113,380 | 1,276 | 249,026 |  |
| 農業振興普及部 | (233,670)  3,250,864 | (167,212)  2,208,927 | -  188,757 | (66,458)  　 853,183 |  |
| 農村整備部 | (1,303,393)  1,760,613 | (769,113)  1,049,622 | (333,934)  417,289 | (200,346)  296,702 |  |
| 森林林業部 | (365,863)  1,125,859 | (218,313)  594,926 | (84,644)  353,083 | (62,905)  177,850 |  |
| 伊達農業普及所 | - | - | - | - |  |
| 安達農業普及所 | - | - | - | - |  |
| 合計 | (1,902,926)  6,501,018 | (1,154,638)  3,966,855 | (418,578)  960,405 | (329,709)  1,576,761 |  |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。　（※四捨五入の関係で計が合致しない。）

Ⅱ　各　部　の　事　業

第Ⅰ部　総 合 的 な 企 画 調 整

（企 画 部）

１　事業総括表

　　　　　　　　　　 （単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 事 業 名 | 事業費 | 国費 | 県費 | その他 | 担 当 課 |
| (１) | 県北地方における新生プランの推進 | - | - | - | - | 地域農林企画課 |
| (２) | 元気な農村創生企業連携モデル事業 | 692 | 692 | - | - |
| (３) | ふくしまプライド農林水産物販売力強化事業 | 61,955 | 55,059 | - | 6,896 |
| (４) | 学校給食等地産地消推進事業 | 5,722 | 4,640 | - | 1,082 |
| (５) | ふくしま６次化ﾈｯﾄﾜｰｸﾁｬﾚﾝｼﾞ事業 | - | - | - | - |
| (６) | 過疎・中山間地域連携事業 | 1,276 | - | 1,276 | - |
| (７) | 農地の合理的利用の促進及び調整 | - | - | - | - | 指導調整課 |
| (８) | 農業委員会交付金等事業 | 246,357 | 35,861 | - | 210,496 |
| (９) | 農地利用最適化交付金事業 | 47,899 | 17,128 |  | 30,771 |
| (10) | 農業団体等の検査指導実施状況 | - | - | - | - |
| (11) | 食品表示適正化推進事業 | - | - | - | - |
| (12) | 食品表示適正化指導啓発事業(米穀流通監視) | - | - | - | - |
|  | 計 | 363,901 | 113,380 | 1,276 | 249,245 |  |

※　事業費等は、補助事業等について記載。

２　事業内容

（１）県北地方における新生プランの推進

「ふくしま農林水産業新生プラン」に掲げた、県北地方の振興方針「くだもの王国の発展と環境と共生する農林業を育む里づくり」を目指して各種施策を重点的に実施するとともに、「新生プラン」が目指す姿の実現に向けて、県、市町村及び民間団体が連携し、「ふくしまからはじめよう『食』と『ふるさと』新生運動」を総合的に展開した。

（２）元気な農村創生企業連携モデル事業

　　 企業等との交流連携を深め、農村地域における雇用と所得が確保できる仕組みを構築するため、先進地視察や料理講習会を行い､農家民宿における体験プログラムのブラッシュアップを図るとともに、１回のモニターツアーを実施した。また、農業体験を行うための備品整備を行った。

（３）ふくしまプライド農林水産物販売力強化事業

放射性物質のモニタリング情報や安全・安心に関する県の取組等の正確な情報を発信した。

本県産の農林水産物を積極的にＰＲする「がんばろう ふくしま！」応援店の活動を支援するとともに安心安全キャンペーン等を展開した。

県北地方の市町村や民間団体による風評払拭のためのＰＲ活動及び販売促進活動を支援した。

　 事業内容　「がんばろう ふくしま！」応援店（県北管内 ４５５件）（H31年3月現在）

　「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン（４回）

「ふくしまプライド。」販売力強化支援事業（８市町村、３９民間団体）

（４）学校給食等地産地消推進事業

学校給食等において、児童生徒の望ましい食生活の形成や、感謝の心・郷土愛を育むため、県産農林水産物の積極的な活用を促し、地産地消を推進した。地域の特産物を活用したメニューや伝統料理等「食」と「地域」の結びつきを伝えることができる給食「ふくしまふるさとメニュー」の食材費用を支援した。

　　　 事業内容　１１団体

（５）ふくしま６次化ネットワークチャレンジ事業

地域産業６次化に関心と意欲のある個人・団体をメンバーとするネットワークを運営し、人的交流と連携推進を図るとともに、６次化に関する情報の収集・発信を行った。

また、地域特産品創出活動として、県北産果物等を活用した商品開発・販売を支援した。

事業内容　「けんぽく６次化ミーティング」交流会の開催（２回）

Hotフルーツプロジェクト　８店舗で桃を使った10メニューを9月22日～10月31日に販売

（６）過疎・中山間地域連携事業

都市・農村交流の基盤となる「農林漁業体験民宿（農家民宿）」の開業等を支援した。また、個々の農家民宿や受入組織の連携を強化し、研修会やモニターツアーを通じて農家民宿の魅力を高め、効果的な情報発信を通じて、誘客の拡大と風評の払拭を図った。

事業内容　農家民宿モニターツアー（１回）

農家民宿セミナー（１回）

（７）農地の合理的利用の促進及び調整

農地の合理的な利用を確保するため、権利移動等の適切な許可を行うとともに、優良農地を確保するため、農地を農地以外のものに転用する場合の土地利用関係の調整を図った。

４条知事許可　　　１０件（許可面積　　５，８４５㎡）

５条知事許可　　　４５件（許可面積　５５，２６３㎡）

（８）農業委員会交付金等事業

　農業委員会等に関する法律に基づく市町村農業委員会の適切な運営と円滑な事業の推進が図られるよう指導するとともに、組織及び事務・事業等に要する経費及び農地集積・集約化対策事業等に要する経費に助成した。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体名 | 事業内容 | 事業費 | 左 の 負 担 区 分 | | | | |
| 国　費 | 県　費 | | 市町村費 | その他 |
| 福 島 市 | 福島市農業委員会 | **農業委員会交付金**  (1) 職員設置費  **農業委員会補助金**  (1)農地集積・集約化対策事業 | 1110,80 | 8,049 | - | | 102,758 | - |
| 二本松市 | 二本松市農業委員会 | 30,029 | 5,249 | - | | 27,780 | - |
| 伊 達 市 | 伊達市農業委員会 | 43,560 | 7,718 | - | | 35,842 | - |
| 本 宮 市 | 本宮市農業委員会 | 12,107 | 3,174 | - | 8,933 | | - |
| 桑 折 町 | 桑折町農業委員会 | 12,686 | 2,534 | - | | 10,152 | - |
| 国 見 町 | 国見町農業委員会 | 13,422 | 3,581 | - | | 9,841 | - |
| 川 俣 町 | 川俣町農業委員会 | 12,099 | 1,674 | - | | 10,425 | - |
| 大 玉 村 | 大玉村農業委員会 | 11,647 | 3,882 | - | | 7,765 | - |
| 計 | | | 246,357 | 35,861 | - | | 210,496 | - |

（９）農地利用最適化交付金事業

　　 新制度に移行した農業委員会における農地利用に向けた積極的な活動を推進するために、必要な経費を助成した。

(単位：千円)

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体名 | 事業内容 | 事業費 | 左 の 負 担 区 分 | | | |
| 国　費 | 県　費 | 市町村費 | その他 |
| 福 島 市 | 福島市農業委員会 | **農地利用最適化交付金**  (1)委員手当 | 35,092 | 4,320 | - | 30,772 | - |
| 二本松市 | 二本松市農業委員会 | 822 | 822 |  |  |  |
| 伊 達 市 | 伊達市農業委員会 | 1,204 | 1,204 |  |  |  |
| 本 宮 市 | 本宮市農業委員会 | 3,080 | 3,080 | - | - | - |
| 桑 折 町 | 桑折町農業委員会 | 1,813 | 1,813 | - | - | - |
| 国 見 町 | 国見町農業委員会 | 1,723 | 1,723 | - | - | - |
| 川 俣 町 | 川俣町農業委員会 | 1,038 | 1,038 |  |  |  |
| 大 玉 村 | 大玉村農業委員会 | 3,128 | 3,128 | - | - | - |
| 計 | | | 47,9009 | 17,128 | - | 30,772 | - |

（10）農業団体等の検査指導実施状況

農 業 協 同 組 合

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 検 査 の 種 類 | 組　合　名 | 検　査　実　施　期　日 | 検査実施機関 |
| 要請兼検査 | ふくしま未来 | (予備検査)30.10.11 | 農業経済課、 県北農林事務所 |
| 要請兼検査 | ふくしま未来 | (予備検査)30.10.11  (本検査)31.2.12～31.2.13 | 農業経済課、 県北農林事務所 |

農 業 共 済 組 合

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 検 査 の 種 類 | 組　合　名 | 検　査　実　施　期　日 | 検査実施機関 |
| 常例（本検査等） | 福島県 | (予備検査)30.10.18  (本 検 査)31.1.28～31.1.30 | 農業経済課､  県北農林事務所 |

土　地　改　良　区

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 検 査 の 種 類 | 土地改良区名 | 検　査　実　施　期　日 | 検査実施機関 |
| 定　　期 | 岩代町 | 29.8. 7  29.11.7～29.11. 8 | 県北農林事務所 |
| 伊達西根堰 | 30.8.21～30.8.22 | 県北農林事務所 |
| 高木用水 | 30.11.27～30.11.28 | 県北農林事務所 |
| 安達疏水 | 30.8.23  30.11.14～30.11.15 | 農村計画課  県北農林事務所 |

（11）食品表示適正化推進事業

食品表示法に基づく食品の適正表示を推進し、消費者の食品表示に対する信頼を高めるため、食品の製造・販売業者に対して食品表示の指導・啓発を図った。

ア　表示状況調査

　巡回調査　５０件

　任意調査　　２件

イ　食品表示法研修会

　　　　　　　開催日　平成31年2月1日

場　所　福島県庁　本庁舎５階　正庁

参加者　８９名

（12）食品表示適正化指導啓発事業（米穀流通監視）

米トレーサビリティ法に基づく適正な米穀流通を推進するため、生産者、米穀及び米穀加工品取扱業者に対して指導・啓発を図った。

巡回調査　２４件

任意調査　　１件

第Ⅱ部　　農業の振興

　　　　（農業振興普及部）

１　事業総括表　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ２　事業内容(一般支援事業) | | | | | | |
| № | 事　業　名 | 件数 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| (１) | 環境にやさしい農業拡大推進事業 | 3 | 348 | 169 | - | 179 |
| （２） | 遊休農地等保全対策支援モデル事業 | 1 | 60 | - | 60 | - |
| (３) | 福島県中山間地域等直接支払事業 | 8 | 357,042 | 155,576 | 100,373 | 101,093 |
| (４) | 環境保全型農業直接支払事業 | 4 | 10,306 | 5,252 | 2,528 | 2,528 |
| (５) | 実り豊かなふくしまの産地整備事業 | 1 | 10,498 | - | 3,240 | 7,258 |
| (６) | 担い手確保・経営強化支援事業 | 1 | (25,067)  - | (10,760)  - | - | (14,307)  - |
| (７) | 人・農地プラン作成・見直し等支援事業 | 2 | 598 | 299 | - | 299 |
| (８) | 農業経営体育成支援事業 | 1 | 13,338 | 3,833 | - | 9,505 |
| (９) | 産地パワーアップ事業 | 5 | 495,580 | 226,668 | 12,032 | 256,880 |
| (10) | 福島県農地集積・集約化対策事業 | 7 | 18,400 | 18,400 | - | - |
| (11) | ふくしま「医食同源の郷」づくり事業 | 1 | 6,858 | - | 3,520 | 3,338 |
| (12) | 「果樹王国ふくしま」グローバルリンク事業 | 3 | 15,670 | - | 7,716 | 7,953 |
| （13） | 農業災害対策事業 | 4 | 50,907 | - | 15,819 | 35,088 |
| （14） | ふくしまの地域農業を担う農業法人育成事業 | 1 | 1,976 | - | 1,868 | 108 |
| (15) | 農業次世代人材投資事業 | 6 | 43,717 | 43,717 | - | - |
| (16) | ふくしまアグリイノベーション実証事業 | 1 | 15,325 | 9,933 | - | 5,392 |
| (17) | 「絆」で拓く！ふくしま未来農業創出事業 | 1 | 5,274 | 5,000 | - | 274 |
| (18) | 鳥獣被害防止総合対策交付金事業 | 10 | 66,356 | 41,600 | 16,336 | 8,420 |
| (19) | 中山間地域所得向上支援事業 | 1 | 32,792 | 32,792 | - | - |
| (20) | 鳥獣被害対策強化事業 | 1 | 3,766 | - | 2,000 | 1,766 |
| (21) | 経営所得安定対策等推進事業 | 8 | 40,163 | 40,163 | - | - |
| 小計（①） | | 70 | (25,067)  1,188,974 | (10,760)  583,402 | -  165,492 | (14,307)  440,081 |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ３　東日本大震災による農林水産業被害に対する支援事業 | | | | | | |
| № | 事　業　名 | 件数 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| (１) | 福島県農業系汚染廃棄物処理事業 | 4 | 23,265 | - | 23,265 | - |
| (２) | 福島県営農再開支援事業 | 13 | 437,418 | 427,853 | - | 9,567 |
| (３) | 福島県原子力被災12市町村農業者支援事業 | 21 | 159,762 | 117,823 | - | 41,939 |
| (４) | ふくしまの恵み安全・安心推進事業 | 9 | 138,176 | 97,108 | - | 41,068 |
| (５) | 第三者認証ＧＡＰ取得等促進事業 | 23 | 27,828 | 26,205 | - | 1,623 |
| (６) | ふくしま米販路拡大推進事業 | 1 | 1,393 | 1,000 | - | 393 |
| (７) | 被災地域農業復興総合支援事業 | 1 | (208,603)  1,274,048 | (156,452)  955,536 | - | (52,151)  318,512 |
| 小計（②） | | 72 | (208,603)  2,061,890 | (156,452)  1,625,525 | -  23,265 | (52,151)  413,102 |
|  | |  |  |  |  |  |
| 合計（①＋②） | | 142 | (233,670)  3,250,864 | (167,212)  2,208,927 | -  188,757 | (66,458)  853,183 |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。

２　事業内容(一般支援事業)

（１）環境にやさしい農業拡大推進事業

本県産農産物のイメージアップと風評払拭を効果的に進めるため、需要が拡大する付加価値の高い有機農産物の供給拡大を目指し、有機ＪＡＳ認証拡大を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 件　数 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市 | １ | 316 | 153 | - | - | 163 |
| 二本松市 | ２ | 32 | 16 |  |  | 16 |
| 計 | | 348 | 169 | - | - | 179 |

（２）遊休農地等保全対策支援モデル事業

国の遊休農地対策関係事業の活用が困難な中山間地域等において、市町村が策定した遊休農地等の保全計画に基づき、取組主体（農業者、農業者の組織する団体等）が行った遊休農地等の保全対策を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体名 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 国見町 | 国見町 | 60 | - | 60 | - | - |
| 計 | | 60 | - | 60 | - | - |

（３）福島県中山間地域等直接支払事業

生産条件が不利な中山間地域において、耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保するため交付金を支払った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体名 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市 | 福島市 | 62,306 | 24,793 | 18,753 | 18,759 | - |
| 二本松市 | 二本松市 | 178,558 | 77,112 | 50,723 | 50,723 | - |
| 伊達市 | 伊達市 | 36,612 | 17,903 | 9,351 | 9,358 | - |
| 本宮市 | 本宮市 | 1,327 | 510 | 405 | 412 | - |
| 桑折町 | 桑折町 | 1,691 | 857 | 405 | 429 | - |
| 国見町 | 国見町 | 14,705 | 5,050 | 4,825 | 4,830 | - |
| 川俣町 | 川俣町 | 16,514 | 8,225 | 3,948 | 4,341 | - |
| 大玉村 | 大玉村 | 45,329 | 21,126 | 11,963 | 12,241 | - |
| 計 | | 357,042 | 155,576 | 100,373 | 101,093 | - |

（４）環境保全型農業直接支払事業

「環境と共生する農業」の全県的な普及推進を図るため、「環境保全型農業直接支援交付金」を活用し、有機栽培や特別栽培等の環境負荷低減技術を実践する活動を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 村名 | 事業主体名 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市 | 福島市 | 2,571 | 1,314 | 629 | 629 | - |
| 二本松市 | 二本松市 | 2,051 | 1,041 | 505 | 505 | - |
| 本宮市 | 本宮市 | 1,905 | 1,007 | 449 | 449 | - |
| 大玉村 | 大玉村 | 3,779 | 1,890 | 945 | 945 | - |
| 計 | | 10,306 | 5,252 | 2,528 | 2,528 | - |

（５）実り豊かなふくしまの産地整備事業

「ふくしま農林水産業新生プラン」の実現に向け、戦略的な生産拡大や産地づくりなどに重点的に取り組み、産地の創意工夫や新たな挑戦に係る取組に対して高所作業機導入を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体名 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 伊達市 | 伊達市 | 10,498 | - | 3,240 | - | 7,258 |
| 計 | | 10,498 | - | 3,240 | - | 7,258 |

（６）担い手確保・経営強化支援事業

適切な「人・農地プラン」が作成され、農地中間管理機構を活用している地区において、先進的な農業経営の確立に意欲的に取り組む地域の担い手が、融資を活用し農業用機械・施設を導入した取組を支援した。（令和元年に全額明許繰越）

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体名 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市 | 福島市 | (25,067) | (10,760)  - | - | - | (14,307) |
| 計 | | (25,067) | (10,760)  - | - | - | (14,307) |

（７）人・農地プラン作成・見直し等支援事業

市町村が、地域農業の担い手となる様々な形態の経営体等を対象に、農業経営の向上、安定及び継承の取組を強化するとともに、人・農地プランの作成、見直しをするための取組に対して支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体名 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市 | 福島市 | 498 | 249 | - | 249 | - |
| 国見町 | 国見町 | 100 | 50 | - | 50 | - |
| 計 | | 598 | 299 | - | 299 | - |

（８）農業経営体育成支援事業

地域を担う経営体が必要とする条件整備（農業機械の導入）の支援を行った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体名 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市 | 福島市 | 13,338 | 3,833 | - | - | 9,505 |
| 計 | | 13,338 | 3,833 | - | - | 9,505 |

（９）産地パワーアップ事業

　　 地域一丸となって収益力強化に取り組む産地の農業者に対し、計画の実現に必要な農業機械及び

生産資材の導入や乾燥調製施設及び雨よけ栽培施設の整備を支援した(大玉村は平成29年度からの繰越)。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 件　数 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市 | １ | 24,621 | 12,306 | - | - | 12,315 |
| 伊達市 | １ | 41,128 | 19,040 | 3,574 | - | 18,514 |
| 伊達市 | １ | 124,090 | 57,449 | - | - | 66,641 |
| 伊達市  （桑折町） | １ | 122,141 | 56,539 | 8,458 | - | 57,144 |
| 大玉村 | １ | 183,600 | 81,334 | - | - | 102,266 |
| 計 | | 495,580 | 226,668 | 12,032 | - | 256,880 |

（10）福島県農地集積・集約化対策事業

　　 人・農地プランの話し合いの中で、農地中間管理機構にまとめて農地の貸借を行った地域や機構に対する貸付に伴って、経営転換又はリタイアをする者等に対し協力金を交付した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体名 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市 | 福島市 | 2,307 | 2,307 | - | - | - |
| 二本松市 | 二本松市 | 2,105 | 2,105 | - | - | - |
| 伊達市 | 伊達市 | 2,197 | 2,197 | - | - | - |
| 本宮市 | 本宮市 | 3,700 | 3,700 | - | - | - |
| 桑折町 | 桑折町 | 1,300 | 1,300 | - | - | - |
| 国見町 | 国見町 | 6,276 | 6,276 | - | - | - |
| 大玉村 | 大玉村 | 515 | 515 | - | - | - |
| 計 | | 18,400 | 18,400 | - | - | - |

（11）ふくしま「医食同源の郷」づくり事業

　　 「エゴマ」の省力・低コスト化技術等の導入により生産拡大を進めるとともに、医療、観光・６次化事業体との連携による販売拡大を進めるため、需要・供給に応じた生産、販売体制確立のための支援を行うとともに、生産拡大のための共同利用機械導入等の支援を行った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体名 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 大玉村 | 大玉村 | 6,858 | - | 3,520 | - | 3,338 |
| 計 | | 6,858 | - | 3,520 | - | 3,338 |

（12）「果樹王国ふくしま」グローバルリンク事業

国際化に対応できる果樹の長期出荷や安定供給体制を整備し輸出の拡大を図るため、高品質果実の安定供給を可能とする機械・施設等の整備を支援するとともに、輸出のために必要な保鮮流通技術や、検疫に対応した品質確保技術の実証を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体名 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市 | 全国農業協同組合連合会福島県本部 | 1,163 | - | 1,000 | - | 163 |
| 伊達市 | 伊達地域果樹生産組合 | 10,207 | - | 4,725 | - | 5,481 |
| 伊達市 | 伊達市 | 4,300 | - | 1,991 | - | 2,309 |
| 計 | | 15,670 | - | 7,716 | - | 7,953 |

（13）農業災害対策事業

自然災害等による被害や気象上の原因により農作物等の災害に対し、助成措置を講ずる市町村に対し補助金を交付した。平成30年度は、３月１日、２日の風害に対する農業用施設資材の共同購入（二本松市）、６月下旬からの高温・少雨による農作物等への影響を食い止めるための灌漑用機材の共同購入及び井戸・水路掘削の共同工事（伊達市、桑折町、国見町）の取組を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体名 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 二本松市 | 二本松市 | 1,073 | - | 129 | 129 | 815 |
| 伊達市 | 伊達市 | 28,741 | - | 8,842 | 8,842 | 11,057 |
| 桑折町 | 桑折町 | 14,569 | - | 4,838 | 4,838 | 4,893 |
| 国見町 | 国見町 | 6,524 | - | 2,010 | 2,010 | 2,504 |
| 計 | | 50,907 | - | 15,819 | 15,819 | 19,269 |

（14）ふくしまの地域農業を担う農業法人育成事業

中山間地域等において、農業法人の育成や農業法人の新規事業拡大を支援することにより、新規参入者の受け皿を確保し定着化を図るため、新規法人設立や既存法人等の事業拡大に必要な初期経費、アドバイザー、研修等の経費について支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 件　数 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市 | １ | 1,976 | - | 1,868 | - | 108 |
| 計 | | 1,976 | - | 1,868 | - | 108 |

（15）農業次世代人材投資事業

新規就農に当たっては、技術の習得や所得の確保等が課題となっていることから、青年の就農意欲の喚起及び就農後の定着、若い担い手の大幅な増大を図るため、経営の不安定な就農初期に資金を交付した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体名 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市 | 福島市 | 21,391 | 21,391 | - | - | - |
| 二本松市 | 二本松市 | 7,500 | 7,500 | - | - | - |
| 伊達市 | 伊達市 | 9,000 | 9,000 | - | - | - |
| 桑折町 | 桑折町 | 3,000 | 3,000 | - | - | - |
| 国見町 | 国見町 | 750 | 750 | - | - | - |
| 川俣町 | 川俣町 | 2,076 | 2,076 |  |  |  |
| 計 | | 43,717 | 43,717 | - | - | - |

（16）ふくしまアグリイノベーション実証事業

　　 低コスト・高収益化に向けた稲作技術と作業の効率化・省力化を可能とするＩＣＴ技術を組み合わせたフィールド実証を行い、技術革新を強力に支援し、100ha規模の大規模経営体（メガファーム）の育成を図るため、実証ほ設置・運営に必要な施設・機器等の導入を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 件　数 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 大玉村 | １ | 15,325 | 9,933 | - | - | 5,392 |
| 計 | | 15,325 | 9,933 | - | - | 5,392 |

（17）「絆」で拓く！ふくしま未来農業創出事業

　　中山間地域において営農組織等と企業の連携による農業の新たなビジネスモデルを実証し、安定雇用が可能となる先進的モデル経営体の創出を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 件　数 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 伊達市 | １ | 5,274 | 5,000 | - | - | 274 |
| 計 | | 5,274 | 5,000 | - | - | 274 |

(18）鳥獣被害防止総合対策交付金事業

野生鳥獣による農作物への被害の軽減やその発生防止等の取組について総合的に支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 件　数 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市 | １ | 3,170 | 1,585 | 1,585 | - | - |
| 福島市 | １ | 16,172 | 9,036 | - | - | 7,136 |
| 二本松市 | １ | 15,425 | 7,377 | 8,048 | - | - |
| 二本松市 | １ | 3,324 | 3,324 | - | - | - |
| 伊達市 | １ | 5,807 | 4,870 | 888 | - | 49 |
| 桑折町 | １ | 1,426 | 1,093 | 333 | - | - |
| 国見町 | １ | 9,228 | 7,564 | 440 | - | 1,224 |
| 川俣町 | １ | 8,523 | 3,625 | 4,898 | - | - |
| 川俣町 | １ | 2,956 | 2,956 | - | - | - |
| 大玉村 | １ | 325 | 170 | 144 | - | 11 |
| 計 | | 66,356 | 41,600 | 16,336 | - | 8,420 |

（19）中山間地域所得向上支援事業

　　 中山間地域における所得向上を図るため新規作物の導入及び鳥獣被害を軽減するための防護柵の設置を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 件　数 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 川俣町 | １ | 32,792 | 32,792 | - | - | - |
| 計 | | 32,792 | 32,792 | - | - | - |

（20）鳥獣被害対策強化事業

　　　専門的知識を有するリーダーを配置し、地域に密着した鳥獣被害対策を実施するための支援を行った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 件　数 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市 | １ | 3,766 | - | 2,000 | - | 1,766 |
| 計 | | 3,766 | - | 2,000 | - | 1,766 |

（21）経営所得安定対策等推進事業

市町村又は各地域農業再生協議会が行う経営所得安定対策の推進に係る事務の実施を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体名 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市 | 福島市 | 3,946 | 3,946 | - | - | - |
| 二本松市 | 二本松市 | 10,542 | 10,542 | - | - | - |
| 伊達市 | 伊達市 | 11,028 | 11,028 | - | - | - |
| 本宮市 | 本宮市 | 3,637 | 3,637 | - | - | - |
| 桑折町 | 桑折町 | 1,994 | 1,994 | - | - | - |
| 国見町 | 国見町 | 3,923 | 3,923 | - | - | - |
| 川俣町 | 川俣町 | 1,500 | 1,500 | - | - | - |
| 大玉村 | 大玉村 | 3,593 | 3,593 | - | - | - |
| 計 | | 40,163 | 40,163 | - | - | - |

（22）農地利用集積の実績

市町村別担い手等への農地利用集積面積一覧表（平成31年3月末現在）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （単位：ha）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村 | 農用地利用集積面積 | | | | | | | | | |
| 自己所有 | | 借入地 | | 農作業受託 | | | | 計 | |
|  | | うち特定  農作業受託 | |
|  | 田 |  | 田 |  | 田 |  | 田 |  | 田 |
| 福島市 | 3,333.3 | 703.7 | 910.6 | 547.9 | 181.6 | 181.6 | 0.0 | 0.0 | 4,425.5 | 1,433.2 |
| 二本松市 | 1609.7 | 681.7 | 605.0 | 299.5 | 451.6 | 451.6 | 129.7 | 129.7 | 2,666.3 | 1,432.8 |
| 伊達市 | 993.4 | 253.5 | 350.6 | 211.7 | 9.9 | 8.3 | 0.0 | 0.0 | 1,353.9 | 473.5 |
| 本宮市 | 398.1 | 254.0 | 351.6 | 298.6 | 73.9 | 73.9 | 0.0 | 0.0 | 823.6 | 626.6 |
| 桑折町 | 260.4 | 102.8 | 235.2 | 145.8 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 495.6 | 248.6 |
| 国見町 | 264.3 | 89.8 | 295.2 | 209.2 | 37.2 | 37.2 | 2.4 | 2.4 | 596.7 | 336.2 |
| 川俣町 | 152.7 | 48.9 | 44.7 | 26.4 | 83.8 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | 281.2 | 89.6 |
| 大玉村 | 348.8 | 268.4 | 267.0 | 259.0 | 12.6 | 12.6 | 0.0 | 0.0 | 631.4 | 540.0 |
| 合計 | 7,360.7 | 2,402.8 | 3,059.9 | 1,998.1 | 850.6 | 779.5 | 132.1 | 132.1 | 11,274.2 | 5,180.5 |

（23）農業関係制度資金の実績

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　　分  賃金種別 | | | | 貸　付 （貸　付　決　定　・　承　認　・　認　定） 実　績 | | | | | | | | | | | |
| 平成25年度 | | 平成26年度 | | 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | | 平成30年度 | |
| 件数 | 金 額 | 件数 | 金 額 | 件数 | 金 額 | 件数 | 金 額 | 件数 | 金 額 | 件数 | 金 額 |
| 農業改良資金 | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 農業近代化資金 | | | | 1 | 5,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 60,9000 | 5 | 26,690 | 29 | 160,370 |
| 農家経営安定資金 | | | | 72 | 196,700 | 36 | 105,381 | 2 | 14,400 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
|  | 小災害資金 | | | 72 | 196,700 | 35 | 102,381 | 2 | 14,400 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
|  | 東日本大震災農業経営対策特別資金 | 東北地方太平洋沖地震対策資金 | 2 | 10,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 原発事故対策緊急支援資金 | 70 | 186,000 | 7 | 37,331 | 2 | 14,400 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2,000 |
| 農家経済維持支援資金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 肉用牛経営緊急支援資金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 農家経営安定資金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 災害特別資金 | | 0 | 0 | 28 | 65,050 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 11,200 |
| 負債整理資金 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 中山間地域経営維持資金 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 体験民宿開設資金 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 稲作経営安定資金 | | | 0 | 0 | 1 | 3,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 日本政策金融公庫 | 農業経営基盤強化資金（スーパーＬ資金） | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 農業経営維持安定資金 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 経営体育成強化資金 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 振興山村・過疎地域経営改善資金 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 農業経営改善促進資金（スーパーＳ資金） | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 農業経営負担軽減支援資金 | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 天災資金 | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

注)　農業改良資金は貸付実績。その他の資金は利子補給承認等（金額は各融資機関の貸付額）である。

３　東日本大震災による農林水産業被害に対する支援事業

東日本大震災に伴う強い揺れ、津波、東京電力福島原子力発電所の事故による放射性物質拡散により、本県の農林水産業に甚大な被害を及ぼしたことから、緊急に様々な支援策を講じた。

（１）農業系汚染廃棄物処理事業

放射性物質により汚染され利用が困難となった農林産物、その副産物及び農業生産資材等の処理を促進するため、一時保管している農業系汚染廃棄物のモニタリング、修繕などの取組を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体名 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 二本松市 | 二本松市 | 11,673 | - | 11,673 | - | - |
| 伊達市 | 伊達市 | 3,953 | - | 3,953 | - | - |
| 本宮市 | 本宮市 | 3,298 | - | 3,298 | - | - |
| 大玉村 | 大玉村 | 4,341 | - | 4,341 | - | - |
| 計 | | 23,265 | - | 23,265 |  | - |

（２）福島県営農再開支援事業

東日本大震災に伴い発生した原子力発電所事故の影響により、牧草を含む農産物生産の中止を余儀なくされた避難区域や作付制限区域等の地域において、営農再開や放射性物質の吸収抑制対策等の取組を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 件　数 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市 | １ | 47,185 | 43,690 | - | - | 3,495 |
| 福島市 | １ | 36,472 | 33,457 | - | - | 3,016 |
| 二本松市 | １ | 30,832 | 30,832 | - | - | - |
| 二本松市 | １ | 31,816 | 31,816 | - | - | - |
| 伊達市 | １ | 21,789 | 20,175 | - | - | 1,614 |
| 伊達市 | １ | 44,630 | 44,474 | - | 22 | 134 |
| 本宮市 | １ | 29,216 | 29,216 | - | - | - |
| 本宮市 | １ | 11,557 | 11,557 | - | - | - |
| 桑折町 | １ | 16,578 | 16,024 | - | - | 555 |
| 国見町 | １ | 27,130 | 26,399 | - | - | 731 |
| 川俣町 | １ | 118,937 | 118,937 | - | - | - |
| 大玉村 | １ | 19,428 | 19,428 | - | - | - |
| 大玉村 | １ | 1,848 | 1,848 | - | - | - |
| 計 | | 437,418 | 427,853 | - | 22 | 9,545 |

（３）福島県原子力被災１２市町村農業者支援事業

　　原子力被災12市町村（当管内では川俣町のみ該当）における農業再生を進めるため、営農の再開に必要な条件整備、事務推進の支援を行った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 件　数 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 川俣町 | ２１ | 159,762 | 117,823 | - | - | 41,939 |
| 計 | | 159,762 | 117,823 | - | - | 41,939 |

（４）ふくしまの恵み安全・安心推進事業

産地における米の全量全袋検査や園芸品目の自主検査など、放射性物質の検査対策を支援するとともに、検査結果やこれら産地の取組の消費段階での見える化を進め、県産農林水産物の安全性確保と消費者の信頼回復を図った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 件　数 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市 | １ | 36,246 | 36,246 | - | - | - |
| 二本松市 | １ | 10,846 | 10,846 | - | - | - |
| 伊達市 | １ | 18,871 | 18,871 | - | - | - |
| 本宮市 | １ | 10,527 | 10,527 | - | - | - |
| 桑折町 | １ | 3,579 | 3,579 | - | - | - |
| 桑折町 | １ | 4,476 | 3,750 | - | - | 726 |
| 国見町 | １ | 4,828 | 4,828 | - | - | - |
| 川俣町 | １ | 3,137 | 3,137 | - | - | - |
| 大玉村 | １ | 45,666 | 5,324 | - | - | 40,342 |
| 計 | | 138,176 | 97,108 | - | - | 41,068 |

（５）第三者認証ＧＡＰ取得等促進事業

　　風評の払拭と風化対策を効果的に進め、東京オリンピック、パラリンピックへの食材供給を目指すため、第三者認証ＧＡＰの取得及び認証継続を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業実施件数 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 福島市、二本松市、伊達市、本宮市、桑折町、大玉村 | ２３ | 27,828 | 26,205 | - | - | 1,623 |
| 計 | | 27,828 | 26,205 | - | - | 1,623 |

（６）ふくしま米販路拡大推進事業

　　 本県の主要な農産物である米については、小売店等での定番商品としての取り扱いが限定的で少ないなど、風評の影響が続いているため、農業者団体等が販路開拓に必要な取り組みを支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 件　数 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 本宮市 | １ | 1,393 | 1,000 | - | - | 393 |
| 計 | | 1,393 | 1,000 | - | - | 393 |

（７）被災地域農業復興総合支援事業

原子力災害で被災した川俣町において営農の再開、定着化を図るため、園芸施設（低コスト耐候性鉄骨ハウス）、飼料用倉庫、飼料栽培・調製用機械の導入などの取組を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体名 | 事業費 | 左の負担区分 | | | |
| 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 川俣町 | 川俣町 | (208,603)  1,274,048 | (156,452)  955,536 | -  - | (52,151)  318,512 | -  - |
| 計 | | (208,603)  1,274,048 | (156,452)  955,536 | -  - | (52,151)  318,512 | -  - |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。

※事業費等の下段には、平成29年度からの繰越額を含む。

第Ⅲ部　　総合的な普及指導活動

（農 業 振 興 普 及 部）

（伊 達 農 業 普 及 所）

（安 達 農 業 普 及 所）

１　事業の重点目標とその成果

1. 農業振興普及部

| 重　点　目　標 | 左　の　成　果　の　概　要 |
| --- | --- |
| **普及活動の展開** | 「ふくしま農林水産業新生プラン」の実現に向けて、以下の７課題について関係機関・団体等と連携し、重点的な普及活動を進めてきました。  １－１　福島地域を支える多様な担い手の確保・育成  １－２　人・農地プランを活用した地域営農システムの確立  ２－１　収益性の高い園芸産地の持続的な発展  ２－２　収益性の高い土地利用型農業の確立及び畜産経営の安定  ２－３　安全・安心な農産物の生産支援と環境と共生する農業の推進  ３　　　福島地域の特色をいかした魅力ある農業と農村の振興  ４　　　福島地域における原子力災害からの復興・再生支援 |
| **１－１　福島地域を支える多様な農業担い手の確保・育成**  (1) 地域を担う経営体の育成  意  (2) 新たな農業担い手の確保・育成  **１－２　人・農地プランを活用した地域営農システムの確立**  (1) 人・農地プランを活用した集落営農の推進 | 農業の担い手の高齢化や後継者不足が進む中、多様な担い手を確保・育成し、地域の農業生産の維持や、意欲ある経営体の経営基盤の安定化を図りました。  認定農業者の確保・育成を図るため、農業経営改善計画の作成支援及びフォローアップを実施しました。また、認定農業者・青年農業者等を対象に、農業経営の法人化、農業税制についてセミナーを開催し、経営管理能力向上を図りました。  **① 認定農業者の確保・育成**  新規認定農業者（経営体数） 13件  再認定率 　 90％  **② 企業的経営体の育成**  農業法人設立数（件/年） 1件  関係機関・団体と情報共有を図りながら就農相談を行い、就農の意思が確認された相談者に対して、支援施策の情報提供や研修への参加誘導を図りました。福島市農業後継者連絡協議会に対して活動支援を行いました。  **① 新規就農者の確保・育成**  　新規就農者数（人/年） 31人  認定新規就農者数（件/年） 2件  **② 青年農業者組織の活性化**  　プロジェクト発表課題数 2  農業の担い手が減少する中、農地の効率的な利用と耕作放棄地解消に向けた地域全体の取組みを進めました。  稲作経営は米価低迷を受けて、より省力的な栽培方法と農地集積による低コスト栽培の普及に努めました。  また、福島市内の大型酪農牧場はコスト削減のため安価な自給飼料の生産と供給が必要とされるため態勢支援を行いました。  農地中間管理事業推進連絡会議等に参画し、今後の集落営農推進に係る関係機関の意思統一を図りました。  　　人・農地プラン策定数（プラン数） 9 |
| (2) 効率的な稲作経営システムの構築  (3) 耕畜連携による地域営農システムの確立  **２－１　収益性の高い園芸産地の持続的な発展**  (1) 野菜産地の振興  (2) 果樹産地の振興 | 福島北部営農組合を中心に農地中間管理事業を活用した農地集積を進め、中間管理事業活用面積は85haに増加しました。福島北部営農組合の活動を支援し、担い手への農地集積を図りました。福島北部の水稲直播栽培では、鉄コーティング直播に全面移行し、省力化が図られました。  **①生産組織による農地の利用調整**  　 農地中間管理事業活用面積 85ha  **②担い手の育成**  　　主要農作業受託面積 35ha  **③稲作省力化の推進**  　 水稲直播作付面積 17ha  復興牧場の設立に伴い、周辺地域の遊休農地を活用し、飼料作物の作付と生産調整の支援を行いました。大規模酪農経営体と水稲栽培者の耕畜連携による稲ＷＣＳ栽培面積の拡大推進を行いました。  **①　遊休農地解消と飼料生産支援**  遊休農地における飼料作物作付面積 26ha  **②　耕畜連携による飼料生産と堆肥流通支援**  ＷＣＳ用稲作付面積 54ha  堆肥流通量 400t  生産者の高齢化や災害被害等により縮小傾向にある園芸産地の再生に  向けて、高品質安定生産の推進、栽培技術の高位平準化を進め、産地の維持発展を図りました。   1. **土壌病害対策の徹底（きゅうり）**   　ホモプシス根腐病軽減対策を支援するとともに、炭疽病、褐斑病等の地上部病害の対策による生産安定を支援しました。  　 　土壌病害対策実施率（露地） 2.7％  　　 単位収量（露地） 　　 7.2ｔ/10a   1. **優良品種の導入による生産性向上（ミニトマト）**   　優良品種の草勢維持、病害虫防除対策など、優良品種の導入と単収向上に向けた対策を支援しました。  　 　単位収量 3.8ｔ/10a   1. **栽培技術の改善（いちご）**   病害虫防除対策や環境測定装置を活用したハウス内環境の改善を支  援しました。  　 　環境測定装置導入数 8戸  　　 単位収量（平成28年産） 2.9ｔ/10a   1. **重要病害虫対策による生産量確保**   重要病害虫の発生状況を調査し、薬剤防除や耕種的防除の徹底、防  除暦編成等を支援しました。  　 　せん孔細菌病総合的防除モデル実証ほにおける果実被害割合  0％  もも出荷数量 5,540ｔ  なし出荷数量 3,332ｔ  りんご出荷数量 2,735ｔ |
|  | 1. **栽培技術向上による品質向上（もも）**   着果管理等による核障害減少に向けた技術対策、高品質化・大玉化  を目指した強摘雷の実証を中心に支援を行いました。  　主力品種の平均特秀率 57.0％  （あかつき､川中島白桃） |
| (3) 花き産地の振興    **２－２　収益性の高い土地利用型農業の確立及び畜産経営の安定**  (1) 多様な需要に応じた米づくり  (2) 大豆の安定生産  (3) 畜産経営の安定 | 1. **優良品種の導入**   もも、なし、ぶどうの優良品種の導入を支援しました。  「はつひめ」・「さくら」もも新規導入面積 5.5ha  「あきづき」なし新規導入面積 5.7ha  「シナノスイート」りんご新規導入面積 1.3ha  「シャインマスカット」ぶどう新規導入面積 3.0ha   1. **共通防除の推進**   もも、りんごの共通防除やなしジョイント栽培の導入を支援し、栽  培の省力化を支援しました。  共通防除面積 131ha  なしジョイント栽培面積　　　　 　2.0ha   1. **小ギク栽培技術の向上支援**   小ギク栽培者の巡回や指導会を実施し、適期栽培管理、病害虫防除  対策を支援しました。  出荷本数 　　　　　13,042千本  単位収量(JA出荷本数/栽培面積)　　 31千本/10a  農畜産物の価格が低迷しており、生産農家からは農畜産物のブランド化による農畜産物の有利販売、経営の安定が求められています。また、一方では実需者ニーズが多様化しており、実需者からは各ニーズに合った付加価値のある農畜産物の生産技術の支援を行いました。  ＪＡと連携してＪＡ水稲専門部会に対して、｢吾妻の輝き・雪うさぎ｣の栽培暦とGAPチェックシートの作成を支援しました。また、飼料用米の作付けを推進しました。  ①水稲  「特別栽培ブランド米」栽培面積 41ha  飼料用米栽培面積 230ha  大豆団地の巡回し、収量増加と品質確保のための栽培管理技術の改善を支援しました。  ①大豆生産安定  　 単位収量 　 　　 　 110kg/10a  　 上位等級比率（１～２等） 　 　　0％  **川俣シャモは**育雛舎の新築と生産システムの改善により、週1,200羽から1,400羽の出荷体制となりました。和牛の繁殖はＪＡ和牛繁殖部会等への技術支援等を行いました。  **① 川俣シャモの安定生産**  　川俣シャモ出荷羽数 　　64千羽  **② 和牛繁殖生産性維持の支援**  　 　子牛出荷頭数(和牛専門部会全農家) 　　261頭 |
| **２－３　安全・安心な農産物の生産支援と環境と共生する農業の推進**  (1) 安全・安心な農産物生産体制の確立 | 食の安全・安心への関心が高まる中、農薬の適正使用や環境と共生する農業について推進を行いました。また、ＧＡＰ取得日本一を目指した「ふくしま。ＧＡＰチャレンジ宣言」による第三者認証ＧＡＰの取得の流れを加速化させるため取得に向けた支援を行いました。   1. **農薬適正使用の推進**   　直売所組織や各生産組織等に対し、農薬適正使用の意識啓発を行いました。  農薬適正指導回数 　 343回  農薬適正使用アドバイザー配置直売所数 　 3か所  **② ＧＡＰ手法の取組推進**  　 各生産組織等へのGAP手法の導入を推進するとともに､導入組織へﾁｪｯｸ項目の見直しやGAPに基づく適正な管理について指導を行いました。  第三者認証ＧＡＰ取得数　　　16件  ＧＡＰ認証取得支援対象者数 36件 |
| (2) 環境と共生する農業の推進  **３　福島地域の特色をいかした魅力ある農業と農村の振興**  (1) 地域ぐるみの鳥獣害対策の推進  (2) 農業者組織の活性化支援 | 1. **持続性の高い農業の推進**   　各生産組織に対しエコファーマーの新規誘導や更新に向けた支援を行いました。  エコファーマー新規認定者数 　　27件  　 　エコファーマー認定更新率 　 64％   1. **環境に配慮した米づくり**   環境にやさしい農業拡大推進事業を活用し、有機ＪＡＳ認証取得を  　　支援しました。また、首都圏の米穀小売店を対象に有機栽培米産地見学会、及び県内の生産者・組織との有機栽培米商談会を行いました。  有機栽培面積(有機ＪＡＳ認定面積) 　　 397a  近年、イノシシ等の鳥獣による農作物被害が拡大しているため、被害防止対策を支援しました。また、原発事故による風評や出荷制限品目等の影響があるため、直売所の売上げ回復に向けた支援や６次化に向けた支援を行いました。  総合的な対策を行うモデル集落である福島市立子山地区、福島市飯坂町湯野地区では、アンケート等による意向把握や総合対策に取組むとともに勉強会やセミナーを開催しました。  防護柵設置地区数 　 　　147地区  防護柵実施面積 　 873ha  加工組織の支援では、福島地区生活研究グループ連絡協議会の顆粒大豆を使用した「ドライカレー」と「大豆バー」のランチメニューとしての販売を支援しました。直売所に対する農産物の出荷制限情報の提供や農薬の適正使用に関する説明を毎月行いました。  新たな加工品開発数（販売に至ったもの）5商品  　 直売所合計販売額（常設の11直売所）　172千万円(H29) |
| **４　福島地域における原子力災害からの復興・再生支援**  (1) 山木屋地区の営農再開  (2) 放射性部質の吸収抑制対策の推進  (3) 出荷制限等解除に向けた取組の支援  (4) 避難農業者の営農再開支援 | 川俣町山木屋地区では、農地除染が終わり営農再開への準備が進められています。  県北管内の農産物の安全性確保のため、放射性物質検査が継続的に行われていますが、一部品目では出荷制限が続いています。避難区域等から避難した農家が営農再開に向けて取り組んでいます。  山木屋地区の営農再開に向けて、任意組織であった作業受託組合が農事組合法人となり、法人への組織運営支援等を行いました。  水稲オリジナル新品種「里山のつぶ」が導入されたため、生育確認のための調査ほを設置しました。  **① 営農再開に向けた農地利用の調整と農地保全の実施**  　経営耕地面積374haのうち営農組合による農地調整面積 （保全管理・管理耕作等） 　　 323ha  **② 導入作物栽培**  　新規導入品目等実証ほ設置数 　　　１箇所  水稲の全量全袋検査や土壌分析結果に基づき、吸収抑制対策が適正に実施されました。また、畑作物や飼料作物のモニタリング、果樹園の表土除去効果の検討を行いました。  　　玄米全量全袋検査測定下限値未満の割合 100％  （川俣町測定下限値以上５袋含む）  　　大豆等穀類放射性物質25Bq/kg以下の割合 100％  　　飼料作物暫定許容値以下の割合 100％  　　果樹測定下限値未満の割合 　　 79.4％　※解除可否検査は除く｡  　　野菜測定下限値未満の割合　　　95.1％　※解除可否検査は除く｡  畑わさびやゆずのモニタリングを行い、出荷制限解除に向けて取り組みました。また、あんぽ柿加工再開に向けて生産者説明会、担当者会議を開催し、技術支援、推進方針を確認しました。  　　出荷制限等品目数（ゆず､くり）　　　　　　2品目  　　あんぽ柿加工再開戸数 10戸  　福島市内で営農再開した農家6戸に対し、技術支援、各種事業の紹介を行いました。  　　支援回数（カウンセリング含む）  一人あたり支援回数/年 　 4回 |

（２） 伊達農業普及所

| 重　点　目　標 | 左　の　成　果　の　概　要 |
| --- | --- |
| **普及活動の展開** | 「ふくしま農林水産業新生プラン」の実現に向け、伊達地域の立地条件をいかし、豊かでゆとりある農業の実現と安定した農業経営の確立を図るため、以下の課題を掲げて普及指導活動を展開しました。中でも、原子力災害対策として、安全な農畜産物の供給と営農再開・再建に向けた活動に全力で取り組みました。  １　　　伊達地域を支える多様な担い手の確保・育成  ２－１　収益性の高い園芸産地の持続的な発展  ２－２　収益性の高い土地利用型農業の確立及び畜産経営の安定  ２－３　安全・安心な農産物の生産支援と環境と共生する農業の推進  ３　　　中山間地域農業の環境改善と地域資源をいかした農村の振興  ４　　　伊達地域における原子力災害からの復興・再生支援 |
| **１　伊達地域を支える多様な農業担い手の確保・育成**  (1) 地域を担う経営体の育成  (2) 新たな農業の担い手の確保・育成  (3) 人・農地プランを活用した集落営農の推進  **２－１　収益性の高い園芸産地の持続的な発展**  (1) 野菜産地の振興  (2) 果樹産地の振興  (3) 花き産地の振興  **２－２　収益性の高い土地利用型農業の確立及び畜産経営の安定**  (1) 多様な需要に応じた米づくり  (2) 大豆の安定生産  (3) 地域内自給飼料を活用した畜産振興  **２－３　安全・安心な農産物の生産支援と環境と共生する農業の推進**  (1) 安全・安心な農産物生産体制の確立  (2) 環境と共生する農業の推進（持続性の高い農業の推進）  **３　中山間地域農業の環境改善と地域資源をいかした農村の振興**  (1) 遊休農地の活用推進  (2) 地域ぐるみの鳥獣害対策の推進  (3) 地域資源を活用した魅力ある農業と農村の振興 | 伊達地域は、野菜や果樹等の園芸生産が盛んな地域ですが、農業担い手の高齢化とともに原発事故により後継者不足が加速しており、担い手の育成や法人化、組織化が急務となっています。このため、担い手の経営を改善し所得向上を図り、農業を魅力ある産業として、新規就農者や定年帰農者等新たな人材を獲得し、育成することが重要な課題となっています。  各市町の地域農業再生協議会等を中心に意欲ある農業者を認定農業者に誘導し、経営発展に向けた支援を行いました。また、地域農業の中核となるプロフェッショナル農家を育成するため、法人化を推進するとともに、既存法人に新規作物等の導入、経営管理、労務管理等の支援を行い、経営改善を図りました。   1. **認定農業者の確保・育成**   新規認定農業者数（経営体数/年） 　 　 21件  再認定率（平成31年3月末現在） 　　　　70％  家族経営協定締結数（基準年からの累計）　 12件   1. **企業的経営体の育成**   新規農業法人育成数（経営体数/年） 　2件  経営改善に取組む法人数（新規部門導入等の取組法人数・累計）  5件  新規就農者を確保し、定着を図るため、関係機関・団体等と連携し各種制度の利用を誘導するとともに、定期的なカウンセリングにより就農計画達成を支援しました。また、青年農業者組織の活動を支援し、仲間づくりとともにプロジェクト研究等を通じて経営管理能力向上を図り、伊達地域の農業リーダーを育成しました。   1. **新規就農者の確保・育成**   新規就農者数（人/年） 19人  認定新規就農者数（人/年） 5人  就農定着率 88％  営農計画達成者数（新規就農者農業所得、累計　 9人   1. **青年農業者組織の活性化支援**   ＤＡＴＥＣプロジェクト取組件数（件/年） 3件  集落営農を推進するため、農用地利用改善団体の活動を促すとともに、集落営農組織の運営を支援しました。また、地域・団体を対象に、人・農地プランの説明会や座談会を行いました。  地域農業の話し合いを行った地区数（累計） 18  人・農地プラン策定数（累計） 16  伊達地域は、平坦部から中山間部の全域にわたり広く野菜や果樹、花き等が栽培されており、県内屈指の園芸産地を形成しています。  管内の園芸品目の販売高は、全農産物販売高の８割を超え、地域産業としても大きな位置を占めています。また、管内の農業生産者のほとんどが園芸品目を基幹とする複合経営を行っており、伊達地域の園芸産地発展は地域農業全体の振興に不可欠なものとなっています。  園芸品目を将来にわたり地域の農業生産の基幹として維持･発展させていくため、担い手を重点指導対象として生産性向上の取組を強力に支援します。  伊達地域の主要品目であるきゅうり、いちごの２品目について、生産性向上の取組を強力に支援しました。また、近年、栽培面積が増加傾向にあるアスパラガスは、施設栽培による産地拡大と高単収技術の導入を推進しました。   1. **施設化によるきゅうりの安定生産推進と産地拡大**   栽培面積 　8,333a  施設面積 　 4,532a   1. **収益性確保によるいちごの安定生産推進**   数量3.5ｔ以上生産農家数（戸/123戸） 　　 56戸  単位収量（kg/10a） 　3,307kg   1. **施設栽培を中心としたアスパラガス産地の育成**   施設面積 　 435a  高単収モデルほ場の単位収量(㎏/10a) 　4,654kg  伊達地域の主要品目であるもも、あんぽ柿の２品目について、生産性向上の取組を強力に支援するとともに、ももは後継者育成を積極的に支援し、さらに桃の郷づくりプロジェクトの推進を通して、産地生産基盤の持続力を強化しました。また、全国的に急激に生産量が伸びているぶどう「シャインマスカット」の生産力及び品質向上を促進しました。   1. **もも産地の生産基盤強化**   出荷数量 6,384t  担い手講習会参加者数 　16人   1. **県ブランド品あんぽ柿産地の復興**   あんぽ柿非破壊検査実績 1,314t  秀品率 71％   1. **新たなぶどう産地高度化支援**   新規シャインマスカット導入面積(現状400a) 160a  主要品目のきくについては、病害虫防除及び品質向上・均一化により、生産性向上の取組を強力に支援しました。  単位収量（千本/10a） 18千本  秀品率 45％  伊達地域の水田農業は、米価の下落や原発事故による風評被害により、農業経営の先行きに不安を感じる農業者や組織が多い状況にあります。大豆は、ほ場が点在している箇所も多いため､さらに団地化を進め、作業の効率化を図る必要があります。また、畜産における輸入飼料価格は、近年中長期的に上昇傾向にあり、かつ、変動が大きいことから経営の安定化を図ります。  マーケティングに応じた主食用米や全国流通を行う飼料用米の作付けを推進し、農家の経営安定を図りました。また、県オリジナル品種の「天のつぶ」の作付面積拡大と生産安定を図りました。  新たに有利販売が可能となった組織数(組織) 4  天のつぶ作付面積 188ha  飼料用米作付面積 289ha  水田の持つ優れた生産性を活用した大豆の収量安定、高品質化を推進しました。生産組織を中心に、収量及び品質の向上を図るための栽培管理を徹底するよう指導しました。  単位収量（kg/10a） 109kg  上位等級比率（１～２等） 98％  ＷＣＳ用稲や飼料用米等、多様な米づくりを通じて、地域内で生産される自給飼料の活用とその流通を推進しました。自給飼料の活用により畜産農家の経営安定を図るとともに、耕種農家と畜産農家の飼料需給を通じて、地域内流通の体制構築を図りました。  ＷＣＳ用稲作付面積 46.5ha  飼料用米の地域内流通を行う組織数（組織） 3  飼料用米の稲わらの畜産への供給面積 14.3ha  伊達地域は果樹、野菜を中心とした園芸産地であり、生産者の多くは複合経営を行っています。農薬を始めとした農業資材は品目ごとの登録に基づき適切に使用されていますが、認識不足による誤使用事例が発生する場合があります。また、現在18の産地（組織）が基礎ＧＡＰに取り組んでおり、より安全・安心な農産物の生産を目指しています。  農薬の適正な使用及び記帳の徹底について、機会を捉えて啓発し、食の安全・安心に対する生産者の危機管理意識の向上を図りました。また、法人や直売所については、ＧＡＰの活用を推進し、農薬適正使用や適切な生産工程管理の実践を支援しました。また、ＧＡＰの既存導入産地においては、ＪＡ等と連携して取組の質的向上を図りました。   1. **農薬適正使用の推進**   農薬飛散防止及び農薬適正使用指導回数（果樹・野菜・水稲・花き）  426  農薬適正使用アドバイザー配置直売所数 12箇所  (箇所/対象15直売所) ※平成31年3月31日現在   1. **ＧＡＰ手法の取組推進**   ＧＡＰに取り組む産地数（累計） 18  環境負荷低減のため、エコファーマー制度の推進により、化学肥料及び化学合成農薬の使用を低減した生産方式の導入を促進しました。さらに、環境保全に配慮した農業生産を啓発しました。  エコファーマー新規認定数（件数/年） 2件  エコファーマー更新率 100％  高齢化や東日本大震災等の影響による農業担い手の減少、それに伴う農地の遊休化が拡大しています。増加傾向にある野生鳥獣による農作物被害をくい止めるとともに、地域資源を用いた加工品等の開発支援など、原発事故による風評、出荷制限品目等の影響により、いまだに厳しい経営を強いられている直売所の活性化を支援します。  中山間地域を中心に拡大している耕作放棄地対策として、作物の栽培指導や各種事業の情報を提供し事業の活用等を支援しました   1. **耕作放棄地の利活用**   耕作放棄地解消面積（累計） 9.4ha   1. **遊休農地の作付指導**   耕作放棄地解消後の作付指導 6.85ha  事業活用等により、侵入防止柵の設置による鳥獣害対策を支援しました。  侵入防止柵設置箇所数（大字累計） 52  集落環境診断実施地区・団体数（累計） 0  重点指導モデル地域・団体数（累計） 0  　地域課題解決の過程で創出された素材や従来から存在する地域資源等を活用し、直売所の活性化や加工品開発等を図り、地域振興につなげる活動を展開しました。   1. **直売組織の育成・活性化支援**   直売所合計販売額 175千万円  ※ 平成30年度調査による平成29年度実績  **② 地域資源を活用した加工品開発支援**  新たな加工品(商品)数 27  （基準年からの累計、店舗等で販売が確認できるもの） |
| **４　伊達地域における原子力災害からの復興・再生支援**  (1) 放射性物質の吸収抑制対策の推進    (2) 出荷制限等解除に向けた取組支援  (3) 伊達地域特産あんぽ柿産地の復興 | 伊達地域についても放射性物質による汚染の影響が大きく、原発事故後8年を経過した現在でも一部の農産物等の出荷制限やあんぽ柿の加工自粛措置が継続されています。産地再生に向けた取組を支援するとともに、流通品目については、より有効な放射性物質吸収抑制対策を進めるとともに、積極的な農産物のＰＲ等を展開し、原子力災害からの復興や風評被害の回避に努めています。  有効な放射性物質吸収抑制対策の確立や、農産物の安全性確保など風評被害の払拭活動を支援しました。水稲ではカリ資材による吸収抑制対策の適切な実施を支援するとともに、玄米の全量全袋検査の円滑な実施を支援しました。大豆では硫酸カリによる効果的な吸収抑制対策の確立と円滑なモニタリングの実施を目指しました。果樹・野菜ではモニタリング検査等により安全性の確認を支援しました。畜産では適切な自給飼料の供給や飼養状況確認検査等の活動により、放射性物質の影響が生じないよう支援しました。  基準値以下の割合 　 100％  玄米(検査袋数､詳細検査) 310,908袋  大豆(検査点数) 13点  果樹(検査点数) 66点  野菜(いも類を含む検査点数) 153点  飼料作物(検査点数) 32点  出荷制限等の品目（クリの放射性物質による汚染状況等を把握するとともに、流通再開に向けたモニタリング検査等を実施しました。  出荷制限等品目数 1(クリ)  あんぽ柿では、原料柿検査等を継続的に支援し、小字の地区も含めた全地区での加工再開を目指しました。また、あんぽ柿非破壊検査の円滑な実施を支援するとともに、スクリーニングレベル超過事例に対しては、「ＧＡＰ」の手法に基づく点検・評価を実施し、超過事例減少へ向けた検証を行いました。  あんぽ柿非破壊検査箱数 721,056箱  非破壊検査スクリーニングレベル以下の割合(ﾄﾚｰ､%) 99.9％  ※ 検査実施トレー数 5,226,328  （平成31年3月31日現在）  あんぽ柿加工再開モデル地区の拡大(全71地区中の地区数) 71  ※ 伊達市の21の小字の区域については、加工を自粛しました。 |

（３） 安達農業普及所

| 重　点　目　標 | 左　の　成　果　の　概　要 |
| --- | --- |
| **普及活動の展開** | 「ふくしま農林水産業新生プラン」の実現に向け、安達地域の新たな農業の展開、農村生活の活性化を図るため、以下の６課題について関係機関・団体の役割を明確にしながら積極的な普及指導活動を展開しました。  特に、原子力災害対策は、関係機関と連携し除染や放射性物質の吸収抑制対策、さらには放射性物質モニタリングを詳細かつ迅速に進め、消費者への安全・安心の信頼回復と農業者の経営安定を進めてきました。  １　　　安達地域を支える多様な農業の担い手の確保・育成  ２－１　収益性の高い園芸産地の持続的な発展  ２－２　収益性の高い土地利用型農業の確立及び畜産経営の安定  ２－３　安全・安心な農産物の生産支援と環境と共生する農業の推進  ３　　　地域の特色をいかした魅力ある農業と農村の振興  ４　　　安達地域における原子力災害からの復興・再生支援（震災対応課題） |
| **１　安達地域を支える多様な農業担い手の確保・育成**  (1) 地域を担う経営体の育成  (2) 新たな農業の担い手の確保・育成    (3) 人・農地プランを活用した集落営農の推進  **２－１　収益性の高い園芸産地の持続的な発展**  (1) 野菜産地の振興  (2) 果樹産地の振興  (3) 花き産地の振興  **２－２　収益性の高い土地利用型農業の確立及び畜産経営の安定**  (1) 多様な需要に応じた米づくり  (2) 大豆・そばの安定生産  (3) 畜産経営の安定  **２－３　安全・安心な農産物の生産支援と環境と共生する農業の推進**  (1) 安全・安心な農産物生産体制の確立  (2) 環境と共生する農業の推進  **３　地域の特色をいかした魅力ある農業と農村の振興**  (1) 遊休農地の活用推進  (2) 地域ぐるみの鳥獣害対策の推進  (3) 地域資源を活用した６次産業化の推進  **４　安達地域における原子力災害からの復興・再生支援（震災対応課題）**  (1) 放射性物質の吸収抑制対策の推進  (2) 出荷制限等解除に向けた取組支援  (3) 避難農業者の営農再開支援 | 安達地域は、稲作や畜産が盛んな地域ですが、担い手の高齢化とともに後継者不足は原発事故により加速しており、担い手の育成や法人化、組織化が急務となっています。このため、担い手の所得向上を図り、農業を魅力ある産業として、新規就農者等の新たな人材を確保・育成することが重要な課題となっています。  新規認定農業者の確保のため、関係機関と連携し認定農業者への誘導  と経営改善計画の達成に向けた支援を行うとともに生産力と経営管理  能力にすぐれた経営体の育成を図りました。  集落営農組織・個別経営体に対し、企業的経営をするための研修会への参加誘導や法人設立志向経営体に対し関係機関と連携して法人設立コンサルティングを実施しました。   1. **認定農業者の確保・育成**   新規認定農業者数(経営体数) 8件  新規女性認定農業者数　　　 0人  再認定率　　　　　　　　 　 82.5％   1. **企業的経営体の育成**   農業法人数　　　　　 　　　 33件  関係機関と連携し、新規就農希望者の就農相談をおこないました。また、新規就農者に対しては、栽培技術支援や経営相談等を実施し、就農計画の作成の支援をおこないました。青年農業者組織に対しては、組織活動への助言やプロジェクト学習活動の支援を行いました。     1. **新規就農者等の確保・育成**   新規就農者数 　 5人  認定新規就農者数　　　　　 1人  **② 青年農業者組織の活性化支援**  プロジェクト取組件数　　 5件  関係機関と連携して集落座談会や説明会等を開催し、｢人･農地プラン｣の策定、見直しの推進及び中間管理事業の活用を支援しました｡  人・農地プラン策定数　　 　11  人・農地プラン実践集落数　 　11  園芸作物は、「新たなふくしまの未来を拓く園芸振興プロジェクト」品目である きゅうり、アスパラガス、ミニトマト、日本なしの生産振興と秋冬品目として、ねぎの導入を推進し、農家経営の安定化を図りました。   1. **きゅうりの安定生産**   簡易自動かん水システムの導入を推進し、省力化を図りました。ま  た、ホモプシス根腐病対策として土壌消毒実施支援（マルチ畦内処理、還元土壌消毒）を行いました。  出荷数量　　　　　 　　 　3,013t  ８月下旬～９月下旬の出荷数量の割合 31％  **② アスパラガスの施設化推進**  茎枯病等の適期防除支援、簡易雨よけや新規栽培意向者への施設栽培の推進、県オリジナル品種「ふくきたる」の作付け推進を図りました。  単位収量　　　　 　639 kg/10a  施設栽培面積割合　 59％   1. **ねぎ栽培技術の高位平準化と出荷期間の拡大**   病害虫の適期防除を支援、出荷時期の前進化に向け、育苗時リン酸施用技術等の推進をはかりました。  単位収量　 1,800kg/10a  ７月～９月の出荷数量の割合 　 19%  **④ ミニトマトの安定生産**  指導会等により、高温対策、病害虫防除対策について重点的に支援しました。  単位収量　　　　 3,488 kg/10a  **① なし生産基盤の強化、維持**  指導会等により栽培技術支援を行うとともに、早期多収技術(ジョイント栽培)導入を推進しました。  新技術導入面積 　30a  **② 果樹(りんご・もも・ぶどう)の安定生産**  樹種ごとに指導会・見回り会を支援しました。また、生育調査やフェロモントラップ調査を活用して、生育状況や病害虫の防除についての情報提供を行いました。  　　栽培面積 　 7.8ha   1. **小ギクの安定生産**   指導会等により栽培技術の高位平準化を目標に、電照栽培等による開花技術調整技術の導入を推進しました。  出荷本数　　　　　　　　 616千本  開花調節技術の導入面積　 　12a  水稲は、良質米の生産を基本として、需要動向に応じた多様な米づくりに取り組みました。また、畜産農家と連携した飼料用稲（WCS・米）の生産体制の確立を目指しました。大豆等の土地利用型作物は、団地化の取組を推進するとともに、放射性物質吸収抑制対策の徹底と品質向上に努めました。畜産は、安全な自給飼料の確保に向けて、稲ＷＣＳ、飼料用米の生産給与や草地の除染や更新を推進し、さらに家畜排せつ物処理の適正化を図りつつ畜産経営の安定化を支援しました。  経営所得安定対策をもとに主食米のみならず､非食用米等の作付けを誘導するとともに､直播栽培等生産コストの低減に資する技術の導入により農家経営の安定を図りました。また､県オリジナル品種の「天のつぶ」の作付面積拡大と生産安定を図りました。  天のつぶ作付面積　　　　　 　300ha  水稲直播作付面積　　　　　 　 16ha  WCS用稲作付面積　　　　　　　 75ha  飼料用米作付面積　　　　　　 　88ha  大豆・そばの増収及び高品質化により所得の向上を図りました。  単位収量　　　　 　　 　 120kg/10a  上位等級比率　　　 　　　 　　 　60％  そば「会津のかおり」作付面積 　 42ha  そばの検査数量　　　　 　 　 　406袋  畜産は、酪農家、肉用牛飼養農家の飼養、経営指導を行うとともに、畜産クラスター事業による自給飼料用施設、生産機械の導入を推進し、稲ＷＣＳ、飼料用米の生産が拡大しました。  飼料用稲(WCS･米)利用畜産農家数(実数) 49戸  肉用子牛出荷頭数　　 　 1,165頭  乳用牛群検定受検率 　 　 31％  牛群検定実施の経産牛１頭当たり生乳生産量 8,702kg    安全・安心な食料生産のため、管内直売組織等を中心に農薬の適正使用及びＧＡＰ（農業生産工程管理）の取組の拡大を推進しました。また、環境と共生する農業の推進のため、地域及び生産部会等に対し有機栽培や特別栽培及びエコファーマーの普及拡大を図りました。  ＪＡ指導会や直売所の栽培講習会等で生産者に農薬適正使用の啓発を図るとともに、管内直売所に農薬適正アドバイザー取得を誘導しました。  **① 農薬適正使用の推進**  農薬適正使用アドバイザー配置直売所数(箇所/対象9直売所)  7箇所   1. **GAP手法の取組推進**   直売所組織に対しGAPを活用したリスク管理の導入推進や、JAと連携した啓発を図りました。既存導入組織においては取り組みの質的向上を図りました。  GAP取得数（累計）6　　第三者認ＧＡＰ取得支援対象者（累計）8   1. **持続性の高い農業の推進**   更新対象者に対して再認定支援を実施しましたが、高齢化に伴う更新断念により、更新率が低迷しています。  エコファーマー更新率 　 60％   1. **特別栽培の推進**   水稲、野菜及び果樹について認証申請支援や栽培管理支援を行いました。  特別栽培取組面積 (水稲) 17,509a  　　　　　　　 　 (野菜) 10a  　　　　　　　　 　 (果樹) 650a   1. **有機栽培の推進**   有機栽培は、消費者ニーズにあった農産物の生産・販売につながるよう、栽培技術向上の支援を行いました。  有機栽培取組面積 　 　 　 　2,854a  (うち野菜)※同等栽培も含む 2,032a  中山間地域においては、耕作放棄地の再生と有効活用、地域ぐるみの鳥獣害対策の取組を進めました。また、地域資源を活用した農業の６次産業化の取組を進めました。  加工用ブドウの栽培技術の指導を行いました。またエゴマ等遊休農地の活用を推進しました。  加工用ぶどう栽培面積　 210a  新規品目作付面積　　 　220a  集落特性に応じた鳥獣被害対策実証・普及事業等を活用して、地域ぐるみの鳥獣害対策を推進しました。  防護柵共同設置集落数　　 　 　85集落  アグリビジネス･ネットワークあだち等の直売・加工組織に対して、直売所相互訪問、食品表示等の研修会、県イベント等の取組について活動を支援しました。また６次産業取組希望者や実践者に対し研修やイベントの参加誘導、加工開発の支援機関紹介などを行いました。  新たな加工品開発数(件/年)　　 6件  放射性物質の吸収抑制対策技術の導入や関連する情報の提供、放射性物質検査の徹底により安全な農畜産物のみを流通させ、風評を払拭して地域農業の復興・再生を支援しました。また被災農業者への情報提供と営農を支援しました。  放射性物質吸収抑制技術を普及・徹底し、農産物検査の徹底により安全な農畜産物の生産を推進しました。  基準値以下の割合  　　玄米　　　　　　100％  　　大豆　　　　　　100％  　　野菜　　　　　　100％  　　果樹　　　　　　100％  　　牛肉・生乳　　　100％  　　牧草　　　　　　100％（暫定許容値以下）  　　堆肥　　　　　　100％（暫定許容値以下）  市村、JA等と連携し吸収抑制対策徹底を支援した結果、大豆においては50Bq/kgを超過する放射性セシウムが検出されませんでした。  大豆放射性物質50Bq/kg超過旧町村数（全29旧町村）  　　 　 　0町村  避難農業者等に対して、避難先における営農再開及び一時就農を支援しました。  避難農業者等の営農支援戸数 　 5戸 |

第Ⅳ部　　農業・農村の整備

　（農村整備部）

１　事業総括表

（単位：千円）

| № | 事　業　名 | 地区数 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 | 担当課 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **農業生産基盤整備** |  |  |  |  |  |  |
| (1) | 基盤整備促進事業 | 1 | 10,000 | 5,000 |  | 5,000 | 農地計画課 |
| (2) | 農地耕作条件改善事業 | 1 | 7,850 | 3,925 | 314 | 3,611 |
| (3) | 農地整備事業（経営体育成型） | 1 | (77,221)  173,580 | (38,611)  86,789 | (21,237)  47,598 | (17,373)  39,193 | 農村整備課 |
|  | 小　　　　　　計 | 3 | (77,221)  　191,430 | (38,611)  95,714 | (21,237)  47,912 | (17,373)  47,804 |  |
|  | **農村整備** |  |  |  |  |  |  |
| (4) | 中山間地域総合整備事業 | 1 | (15,210)  39,791 | (8,365)  21,884 | (4,564)  11,938 | (2,281)  5,969 | 農村整備課 |
| (5) | 一般農道整備事業 | 1 | (346,426)  253,575 | (173,213)  126,787 | (103,928)  76,073 | (69,285)  50,715 |
|  | 小　　　　　　計 | 2 | (361,636)  293,366 | (181,578)  148,671 | (108,492)  88,011 | (71,566)  56,684 |  |
|  | **農地等保全管理** |  |  |  |  |  |  |
| (6) | ため池等整備事業 | 4 | (29,565)  92,039 | (14,782)  46,018 | (8,574)  28,431 | (6,209)  17,590 | 農村整備課 |
| (7) | 基幹水利施設ストックマネジメント事業 | 5 | (218,183)  166,119 | (109,091)  83,057 | (54,547)  41,530 | (54,545)  41,532 |
| (8) | 湛水防除事業 | 1 | (179,803)  27,087 | (89,901)  13,543 | (66,528)  10,023 | (23,374)  3,521 |
| (9) | 復興基盤総合整備事業 | 1 | (396,475)  533,525 | (307,268)  413,481 | (64,428)  86,699 | (24,779)  33,345 |
| (10) | ため池等放射性物質対策事業 | 1 | 4,734 | 4,734 | - | - | 農地計画課 |
| (11) | ため池放射線物質対策モデル事業 | 1 | (30,510)  30,602 | (22,882)  22,952 | (7,628)  7,650 | - |
|  | 小　　　　　　計 | 13 | (854,536)  854,106 | (543,924)  583,785 | (201,705)  174,333 | (108,907)  95,988 |  |
|  | **その他（地籍調査、災害復旧事業等）** |  |  |  |  |  |  |
| (12) | 地籍調査事業 | 2 | (10,000)  5,996 | (5,000)  2,998 | (2,500)  1,499 | (2,500)  1,499 | 農地計画課 |
| (13) | 土地改良施設維持管理適正化事業 | 2 | 11,500 | 5,750 | - | 5,750 | 農地管理課 |
| (14) | 農業集落排水事業（最適整備構想策定） | 1 | 4,000 | 4,000 | - | - | 農地計画課 |
| (15) | 農村環境整備事業実施計画費 | 1 | 5,000 | 5,000 | - | - |
| (16) | 農業水利施設保全合理化事業 | 2 | 9,138 | 8,538 | - | 600 |
| (17) | 震災対策農業水利施設整備事業 | 4 | 24,415 | 24,414 | - | 1 |
| (18) | 多面的機能支払交付金事業 | 172 | 341,503 | 170,752 | 85,376 | 85,376 | 農地計画課 |

（単位：千円）

| № | 事　業　名 | 地区数 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 | 担当課 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| (19) | 水土里を育む普及促進事業 | 2 | 350 | - | 350 | - |  |
| (20) | 県有土地改良施設管理事業 | 3 | 19,808 | - | 19,808 | - |
|  | 小　　　　　　計 | 189 | (10,000)  421,711 | (5,000)  221,452 | (2,500)  107,033 | （2,500)  93,226 |  |
|  | **合　　　計** | **207** | **(1,303,395)**  **1,760,613** | **(769,113)**  **1,049,622** | **(333,934)**  **417,289** | **(200,346)**  **293,702** |  |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。

２　事業内容

（１）基盤整備促進事業

農業水利施設の整備を実施し、効率的な維持管理に努め、地域農家の経営の安定化と優良農地の確保に資した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業主体 | 工　期 | | 全　　　体 | | 平成30年度 | | | | | 進捗率 |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 熊ノ田 | 福島市 | 27 | 32 | 用水路工  1,100m  旧堰撤去  2基 | 70,000 | 用水路工211m | 10,000 | 5,000 |  | 5,000 | 25.5 |
| 計 | １地区 |  |  |  |  | 70,000 |  | 10,000 | 5,000 |  | 5,000 |  |

（２）農地耕作条件改善事業

きめ細かい土地基盤の整備及び農用地の利用集積等の緊急かつ加速的な推進を図り、農用地利用の高度化及び農業経営の安定化を促進した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業主体 | 工　期 | | 全　　　体 | | 平成30年度 | | | | | 進捗率 |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 二本松市 | 油井堀 | 二本松市 | 30 | 32 | 用水路工570m | 38,000 | 用水路工130m | 7,850 | 3,925 | 314 | 3,611 | 20.7 |
| 計 | １地区 |  |  |  |  | 38,000 |  | 7,850 | 3,925 | 314 | 3,611 |  |

（３）農地整備事業（経営体育成型）

農地の大区画化・汎用化等の基盤整備を実施するとともに、担い手への農地集積・集約化など農業競争力の強化を図った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業主体 | 工　期 | | 全　　　体 | | 平成30年度 | | | | | 進捗率 |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 国見町 | 貝　田 | 県 | 28 | 32 | 29.0ha | 667,000 | 区画整理工A=4.6ha | (77,221)  172,780 | (38,611)  86,389 | (21,237)  47,514 | (17,373)  38,877 | 88.1 |
| 計 | １地区 |  |  |  |  | 667,000 |  | (77,221)  172,780 | (38,611)  　86,389 | (21,237)  47,514 | (17,373)  　38,877 |  |
| 調査・調整事業 | | | | | | | | | | | | |
| 国見町 | 貝　田 | 町 |  |  |  |  | 土地利用調整一式 | 800 | 400 | 84 | 316 |  |
| 計 | １地区 |  |  |  |  |  |  | 800 | 400 | 84 | 316 |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  | (77,221)  173,580 | (38,611)  86,789 | (21,237)  47,598 | (17,373)  　39,193 |  |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。

（（４）中山間地域総合整備事業

地理的、社会的条件に恵まれない中山間地域において、地域社会の立地条件をいかし、生産基盤の整備と生活環境基盤及び農村の活性化に必要な施設の整備を総合的に実施し、農村の活性化を図るとともに地域の定住促進と国土・環境の保全を図った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業主体 | 工　期 | | 全　　　体 | | 平成30年度 | | | | | 進捗率 |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 二本松市(旧東和町) | とうわ東 | 県 | 20 | 31 | 72.3ha | 1,052,400 | 農道L=364m、 | (15,210)  39,791 | (8,365)  21,884 | (4,564)  11,938 | (2,281)  5,969 | 94.8 |
| 計 | １地区 |  |  |  |  | 1,052,400 |  | (15,210)  39,791 | (8,365)  　21,884 | (4,564)  11,938 | (2,281)  　5,969 |  |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。

（（５）一般農道整備事業

自然的・社会的諸条件の不利な中山間地域において、農業生産活動の促進を図るとともに、定住条件の整備等を通じた地域の活性化を図るため、農振地域内の農業集落間を連絡する農道の新設又は改良を行うことを目的に設計を実施した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業主体 | 工　期 | | 全　　　体 | | 平成30年度 | | | | | 進捗率 |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 川俣町  伊達市  (旧月舘町) | 小島3期 | 県 | 24 | 31 | 1,000m | 952,200 | 道路工L=291m | (346,426)  253,575 | (173,213)  126,787 | (103,928)76,073 | (69,285)  50,715 | 49.1 |
| 計 | １地区 |  |  |  |  | 952,200 |  | (346,426)  　253,575 | (173,213)  　126,787 | (103,928)　76,073 | (69,285)  50,715 |  |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。

（６）ため池等整備事業

築造後における自然的・社会的状況の変化により老朽化が著しく、決壊の恐れのあるため池、用排水路等を改修し、農地、農業用施設及び人命への被害を未然に防ぐことを目的に実施した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業主体 | 工　期 | | 全　　　体 | | 平成30年度 | | | | | 進捗率 |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 青木 | 県 | 24 | 31 | 排水路工  1,863m | 282,000 | 排水路工L=563m | (29,565)  13,435 | (14,782)  6,717 | (8,574)  3,897 | (6,209)  2,821 | 89.5 |
| 岩堰 | 29 | 32 | 頭首工  1箇所 | 281,000 | 実施設計  1箇所 | 25,002 | 12,501 | 8,990 | 3,511 | 8.9 |
| 伊達市 | 堀沢 | 20 | 31 | ため池工  一式 | 90,000 | 堤体工  一式 | 38,901 | 19,450 | 11,281 | 8,170 | 74.9 |
| 本宮市 | 滝　池 | 27 | 30 | ため池工  一式 | 135,455 | 堤体工  一式 | 14,701 | 7,350 | 4,263 | 3,088 | 100.0 |
| 計 | 4地区 |  |  |  |  | 788,455 |  | (29,565)  　92,039 | (14,782)  　46,018 | (8,574)  　28,431 | (6,209)  　17,590 |  |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。

（７）基幹水利施設ストックマネジメント事業

県営土地改良事業により造成された農業水利施設の長寿命化の観点に立ち、的確な施設の予防保全を施し施設の延命化を図ることにより、ライフサイクルコストの低減や施設の信頼性の向上、施設管理の合理化を図った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業主体 | 工　期 | | 全　　　体 | | 平成30年度 | | | | | 進捗率 |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市  他 | 伊達西根堰 | 県 | 24 | 32 | ダム、頭首工、幹線用水路一式 | 537,000 | 頭首工補修　N=１式 | (78,225)  61,775 | (39,113)  30,887 | (19,556)  15,444 | (19,556)  15,444 | 58.9 |
| 福島市 | 栗本 | 24 | 32 | 頭首工、  幹線用水路 | 218,000 | 円形分水補修　N=１式 | 8,000 | 4,000 | 2,000 | 2,000 | 41.9 |
| 本宮市  他 | 白沢 | 25 | 31 | 揚水ポンプ電気設備更新一式 | 396,000 | 揚水ポンプ電気設備更新一式 | (70,657)  2,343 | (35,328)  1,171 | (17,665)  586 | (17,664)  586 | 82.2 |
| 伊達市  他 | 東根堰 | 27 | 31 | 水路補修工L=4,992m | 230,000 | 水路補修L=433m | 40,001 | 20,000 | 10,000 | 10,001 | 45.7 |
| 桑折町 | 半田沼 | 27 | 30 | 水路トンネル補修L=345m | 225,000 | 水路トンネル補修  L=193m | (69,301)  54,000 | (34,650)  26,999 | (17,326)  13,500 | (17,325)  13,501 | 67.9 |
| 計 | 5地区 |  |  |  |  | 1,606,000 |  | (218,183)  166,119 | (109,091)  83,057 | (54,547)  41,530 | (54,545)  　41,532 |  |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。

（８）湛水防除事業

立地条件の変化により排水条件の悪化した地域を対象として、排水機場・排水樋門・排水路等の排水再整理を行う事業であり、湛水被害の発生を未然に防止し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図り、併せて県土の保全を図った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業  主体 | 工　期 | | 全　　　体 | | 平　成　30　年　度 | | | | | 進捗率 |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 伊達市 | 五十沢 | 県 | 24 | 32 | 排水機場N=1基 | 1,354,000 | ポンプ製作据付  2基 | (179,803)  12,298 | (89,901)  6,149 | (66,528)  4,551 | (23,374)  1,598 | 71.1 |
| 計 | 1地区 |  |  |  |  | 1,354,000 |  | (179,803)  12,298 | (89,901)  6,149 | (66,528)  4,551 | (23,374)  1,598 |  |

（９）復興基盤総合整備事業

地域特性に配慮しながら、営農再開に向けた復興基盤整備を推進した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業  主体 | 工　期 | | 全　　　体 | | 平　成　29　年　度 | | | | | 進捗率 |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 川俣町 | 山木屋 | 県 | 26 | 32 | 暗渠排水工A=223ha  水路工L=80km | 3,591,000 | 暗渠排水工A=160ha  水路工L=24.4km | (396,475)  533,525 | (307,268)  413,481 | (64,428)  86,699 | (24,779)  33,345 | 72.6 |
| 計 | 1地区 |  |  |  |  | 3,591,000 |  | (396,475)  533,525 | (307,268)  413,481 | (64,428)  　86,699 | (24,779)  33,345 |  |

（10）ため池等放射性物質対策事業

ため池の放射線量の高い堆積土砂を安全かつ効率的に除去する方法の確立を目的として実施した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業  主体 | 工　期 | | 全　　　体 | | 平　成　30　年　度 | | | | | 進捗率 |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県費 | その他 |
| 二本松市福島市 | 県北 | 県 | 30 | 30 | ダム貯水内放射性物質堆積状況基礎調査 | 4,734 | ダム貯水内放射性物質堆積状況基礎調査 | 4,734 | 4,734 | - | - | 100 |
| 計 | 1地区 |  |  |  |  | 4,734 |  | 4,734 | 4,734 | - | - |  |

（11）ため池放射性物質対策モデル事業

ため池に集積した放射性物質によるため池の維持管理作業への障害を取り除き、地域の営農再開、農業振興に資することを目的として、先例事例となるモデル事業を実施することで、市町村の対策推進を図った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業  主体 | 工　期 | | 全　　　体 | | 平　成　30　年　度 | | | | | 進捗率 |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 県北 | 県 | 29 | 30 | ため池底質土除去工  N=1ヵ所 | 61,112 | ため池底質土除去工  N=1ヵ所 | (30,510)  30,602 | (22,882)  22,952 | (7,628)  7,650 | - | 100.0 |
| 計 | 1地区 |  |  |  |  | 61,112 |  | (30,510)  30,602 | (22,882)  22,952 | (7,628)  7,650 | - |  |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。

（12）地籍調査事業

国土の開発及び保全並びにその利用の高度化と地籍の明確化を図るため、地籍の測量調査を行い、土地に関する総合的かつ効率的な事業実施の基礎資料の整備を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業主体 | 工　期 | | 全　　　体 | 平成30年度 | | | | |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 福島 | 福島市 | S 27 |  | 460.75㎢ | (0.32㎢)  0.01㎢ | (10,000)  2,600 | (5,000)  1,300 | (2,500)  650 | (2,500)  650 |
| 伊達市 | 伊達 | 伊達市 | S 32 |  | 255.76㎢ | 0.04㎢ | 3,396 | 1,698 | 849 | 849 |
| 計 | 2地区 |  |  |  | 716.51㎢ | (0.32㎢)  0.05㎢ | (10,000)  5,996 | (5,000)  2,998 | (2,500)  1,499 | (2,500)  1,499 |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。 　（※四捨五入の関係で計が合致しない。

（13）土地改良施設維持管理適正化事業

老朽化が進行した農業水利施設の修繕等を実施し、水管理労力の軽減や維持管理コストの低減に取り組んだ。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体 | 工　期 | | 全　　　体 | | 平成30年度 | | | | | 進捗率 |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 伊達市 | 梁川町土地改良区 | 30 | 31 | 安全施設･  水門修繕等  N=1式 | 13,500 | 安全施設･水門修繕等  N=1式 | 3,500 | 1,750 | - | 1,750 | 25.9 |
| 伊達市  国見町 | 伊達西根堰土地改良区 | 30 | 32 | 水路補修等N=1式 | 20,000 | 水路補修  L=100m  外 | 8,000 | 4,000 | - | 4,000 | 40.0 |
| 計 | 2地区 |  |  |  | 33,500 |  | 11,500 | 5,750 | - | 5,750 |  |

（14）農業集落排水事業（最適整備構想策定）

農業集落排水事業で整備した施設の長寿命化を進めるため、施設機能の調査・診断を行うとともに、適時適切な施設の予防保全対策を行うための最適整備構想策定を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業  主体 | 工　期 | | 全　　　体 | | 平　成　30　年　度 | | | | | 進捗率 |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県費 | その他 |
| 伊達市 | 伊達 | 市 | 29 | 31 | 最適整備構想策定一式 | 11,000 | 最適整備構想策定一式 | 4,000 | 4,000 | - | - | 54.5 |
| 計 | 1地区 |  |  |  |  | 11,000 |  | 4,000 | 4,000 | - | - |  |

（15）農村環境整備事業実施計画費

土地改良事業計画の実施計画策定を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業  主体 | 工　期 | | 全　　　体 | | 平　成　30　年　度 | | | | | 進捗率 |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県費 | その他 |
| 二本松市 | 山ノ入２期 | 市 | 30 | 30 | 実施計画策定一式 | 5,000 | 実施計画策定一式 | 5,000 | 5,000 | - | - | 100.0 |
| 計 | 1地区 |  |  |  |  | 5,000 |  | 5,000 | 5,000 | - | - |  |

（16）農業水利施設保全合理化事業

県・市町村・土地改良区等が所有する水利権について、地域の営農実態に関する各種調査を実施し、更新のための申請資料を作成した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業  主体 | 工　期 | | 全　　　体 | | 平　成　30　年　度 | | | | | 進捗率 |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県費 | その他 |
| 二本松市 | 山ノ入 | 県 | 30 | 30 | 水利権更新資料作成一式 | 7,938 | 水利権更新資料作成一式 | 7,938 | 7,938 | - | - | 100.0 |
| 本宮市 | 箕内堰 | 安達疏水土地改良区 | 30 | 30 | 水利権更新資料作成一式 | 1,200 | 水利権更新資料作成一式 | 1,200 | 600 | - | 600 | 100.0 |
| 計 | 2地区 |  |  |  |  | 9,138 |  | 9,138 | 8,538 | - | 600 |  |

（17）震災対策農業水利施設整備事業

地震に対する防災・減災対策を進めるため、ため池の耐震性検証やハザードマップ作成を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業主体 | 工　期 | | 全　　　体 | | 平成30年度 | | | | |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 福島第３ | 福島市土地改良区 | 30 | 30 | ﾊｻﾞｰﾄﾞﾏｯﾌﾟ作成N=1ヶ所 | 351 | ﾊｻﾞｰﾄﾞﾏｯﾌﾟ作成N=1ヶ所 | 351 | 350 | - | 1 |
| 伊達市 | 伊達第３ | 伊達市 | 30 | 30 | 耐震調査N=1ヶ所 | 2,954 | 耐震調査N=1ヶ所 | 2,954 | 2,954 | - | - |
| 本宮市 | 本宮第２ | 本宮市 | 30 | 30 | 耐震調査N=7ヶ所  ﾊｻﾞｰﾄﾞﾏｯﾌﾟ作成N=6ヶ所 | 20,100 | 耐震調査N=7ヶ所  ﾊｻﾞｰﾄﾞﾏｯﾌﾟ作成N=6ヶ所 | 20,100 | 20,100 | - | - |
| 本宮市 | 本宮第３ | 大玉土地改良区 | 30 | 30 | ﾊｻﾞｰﾄﾞﾏｯﾌﾟ作成N=3ヶ所 | 1,010 | ﾊｻﾞｰﾄﾞﾏｯﾌﾟ作成N=3ヶ所 | 1,010 | 1,010 | - | - |
| 計 | 4地区 |  |  |  |  | 24,415 |  | 24,415 | 24,414 | - | 1 |

（18）多面的機能支払交付金事業

農業・農村が有する多面的機能が適切に維持・発揮される地域の共同活動において、農地、水路、農道等の基礎的保全活動の実施として農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持補修等の活動、水路、農道等の軽微な補修、農村環境保全活動及び多面的機能の増進を図る活動に対して支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 組織数 | 交付金対象農用地面積（a） | | | | 支払交付金 | | | |
| 田 | 畑 | 草地 | 計 | 総　額 | 国　費 | 県　費 | 市町村費 |
| 福島市 | 53 | 139,251 | 100,354 | 2,962 | 242,567 | 154,691 | 77,346 | 38,673 | 38,673 |
| 二本松市 | 60 | 101,966 | 16,255 | 2,333 | 120,554 | 53,515 | 26,757 | 13,379 | 13,379 |
| 伊達市 | 21 | 53,785 | 64,985 | - | 118,770 | 63,140 | 31,570 | 15,785 | 15,785 |
| 本宮市 | 17 | 37,334 | 2,448 | - | 39,782 | 25,652 | 12,826 | 6,413 | 6,413 |
| 桑折町 | 2 | 18,820 | 5,787 | - | 24,607 | 11,258 | 5,629 | 2,814 | 2,814 |
| 国見町 | 9 | 25,483 | 17,018 | - | 42,501 | 13,777 | 6,888 | 3,444 | 3,444 |
| 川俣町 | 2 | 5,539 | 7,305 | 38 | 12,882 | 4,587 | 2,294 | 1,147 | 1,147 |
| 大玉村 | 8 | 30,625 | - | - | 30,625 | 14,884 | 7,442 | 3,721 | 3,721 |
| 計 | 172 | 412,803 | 214,152 | 5,333 | 632,288 | 341,503 | 170,752 | 85,376 | 85,376 |

※推進交付金を含まない。

※四捨五入の関係で計は合致しない。

（19）水土里を育む普及促進事業

農業者や地域住民などを対象とした体験学習会及び広報活動を支援した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体 | 工　期 | | 平成30年度 | | | | |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市  他 | 伊達西根堰土地改良区 | 30 | 30 | 西根堰の隧道探検  西根ウォーク | 250 | - | 250 | - |
| 福島市 | 福島市土地改良区 | 30 | 30 | 栗本堰を訪ねる小学生勉強会 | 100 | - | 100 | - |
| 二本松市 | 東和町土地改良区 | 30 | 30 | 中島ビオトープ子ども見学会 | 80 |  | 80 |  |
| 計 | 3地区 |  |  |  | 430 |  | 430 |  |

（20）県有土地改良施設管理事業

県有土地改良施設の適正な維持管理と災害の発生防止に努めた。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 工　期 | | 平成30年度 | | | | |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 大笹生ダム | S41 |  | ダムの管理委託 | 5,325 | - | 5,325 | - |
| 二本松市 | 岳ダム | 16 |  | ダムの管理委託 | 6,292 | - | 6,292 | - |
| 二本松市 | 山ノ入ダム | 17 |  | ダムの管理委託 | 8,191 | - | 8,191 | - |
| 計 | 3地区 |  |  |  | 19,808 | - | 19,808 | - |

第Ⅴ部　　森林・林業の振興・整備

　（森林林業部）

１　事業総括表

林業課 担当事業

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 事　業　名 | 件数 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| (１) | 福島県県営林管理事業（県有林管理） | 1 | 1,836 | － | 1,836 | － |
| (２) | 市町村森林所有者情報活用推進事業 | 2 | 3,186 | 1,593 | － | 1,593 |
| (３) | 安全なきのこ原木等供給支援事業 | 2 | 2,824 | 1,306 | － | 1,518 |
| (４) | 森林病害虫等防除事業 | 12 | 16,867 | 7,505 | 4,681 | 4,683 |
| (５) | 保全松林健全化整備事業 | 12 | 36,599 | 18,300 | 7,320 | 10,981 |
| (６) | 森林環境保全直接支援事業 | 2 | 15,001 | 4,500 | 3,000 | 7,501 |
| (７) | ふくしま森林再生事業 | (　5)  15 | (276,788)  655,501 | (180,723)  443,322 | (　55,715)  83,026 | (40,349)  129,152 |
| (８) | 森林ボランティア団体活動支援事業 | 3 | 977 | － | 410 | 567 |
| (９) | 木景観形成促進事業 | 2 | 4,334 | － | 4,000 | 334 |
| (10) | 木材製品需要拡大技術導入事業 | 1 | 2,415 | － | 2,400 | 15 |
| (11) | 里山林整備事業 | 3 | 1,741 | － | 1,560 | 181 |
| (12) | 林業研究グループ交流促進事業 | 1 | 201 | － | 200 | 1 |
| (13) | 県産特用林産物を利用した製品開発促進事業 | 1 | 1,137 | － | 1,000 | 137 |
| (14) | 緑化活動県民参加推進事業 | 1 | 500 | － | 250 | 250 |
| (15) | 県営林管理（県営林収益分担金） | 1 | 5,296 | － | 5,296 | － |
| (16) | 森林環境交付金事業 | 9 | 29,997 | － | 29,743 | 254 |
| (17) | 特用林産物の緊急時放射線モニタリング調査等 | － | － | － | － | － |
|  | **林業課 担当事業 　計** | **（　5)**  **68** | **（276,788)**  **778,412** | **（180,723)**  **476,525** | **（55,715)**  **144,721** | **（40,349)**  **157,166** |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。 　（※四捨五入の関係で計が合致しない。）

森林土木課 担当事業

【林道事業】　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 事　業　名 | 地区数 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| (18) | 林業専用道整備事業 | 4 | (75,183)  68,939 | (37,590)  34,469 | (15,037)  13,786 | (22,556)  20,684 |
| (19) | 森林情報活用路網整備推進 | 3 | － | － | － | － |
|  | **小　計** | **7** | **(75,183)**  **68,939** | **(37,590)**  **34,469** | **(15,037)**  **13,786** | **(22,556)**  **20,684** |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。

【治山事業】 （単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 事　業　名 | 地区数 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| (20) | 復旧治山事業 | 3 | 70,180 | 35,089 | 35,091 | － |
| (21) | 地すべり防止事業 | 1 | 83,001 | 41,500 | 41,501 | － |
| (22) | 保安林改良事業 | 1 | 7,699 | 3,849 | 3,850 | － |
| (23) | 保育事業 | 2 | 10,482 | 3,494 | 6,988 | － |
| (24) | 治山施設事業（県営） | 9 | (13,892)  103,025 | － | (13,892)  103,025 | － |
| (25) | 県単治山調査 | 1 | 4,121 | － | 4,121 | － |
| (26) | 森林保全管理事業 | － | － | － | － | － |
|  | **小　計** | **17** | **(13,892)**  **278,508** | **83,932** | **(13,892)**  **194,576** | **－** |
|  |  |  |  |  | （単位：千円） | |
| **森林土木課 担当事業 　計** | | 地区数 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| **24** | **(89,075)**  **347,447** | **(37,590)**  **118,401** | **(28,929)**  **208,362** | **(22,556)**  **20,684** |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **森林林業部　 合 　計** | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| **(365,863)**  **1,125,859** | **(218,313)**  **594,926** | **(84,644)**  **353,083** | **(62,905)**  **177,850** |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。 　（※四捨五入の関係で計が合致しない。）

２　事業内容

（１）福島県県営林管理事業（県有林管理）

県議会の森（福島市荒井）の整備を実施した。これ以外の森林整備は、ふくしま森林再生事業で実施した。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （単位：千円） | | | | | | | |
| 市町村名 | 件数 | 事業主体 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | １ | 県 | 県議会の森管理 | 1,836 | － | 1,836 | － |
| **計** | **1** |  |  | **1,836** | **－** | **1,836** | **－** |

（２）市町村森林所有者情報活用推進事業

市町村が作成する林地台帳を管理・活用するための森林ＧＩＳ等のシステム整備を実施した。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （単位：千円） | | | | | | | |
| 市町村名 | 件数 | 事業主体 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 二本松市 | 1 | 二本松市 | 森林GISの導入 | 1,674 | 837 | － | 837 |
| 伊達市 | 1 | 伊達市 | 1,512 | 756 | － | 756 |
| **計** | **2** |  |  | **3,186** | **1,593** | **－** | **1,593** |

（３）安全なきのこ原木等供給支援事業

放射性物質の影響により、きのこ原木等が入手困難となり、価格が高騰しているため、きのこ原木等を供給する団体に補助し、原木等購入者の負担軽減を図った。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （単位：千円） | | | | | | |
| 市町村名 | 件数 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 1 | きのこ原木やおが粉等の導入 | 1,767 | 817 | － | 950 |
| 福島市 | 1 | 1,057 | 489 | － | 568 |
| **計** | **2** |  | **2,824** | **1,306** | **－** | **1,518** |

（４）森林病害虫等防除事業

松くい虫等による森林の被害に対し、森林資源の保護と森林の有する機能の確保を図るため、被害木の適期伐倒駆除の徹底や薬剤の空中散布の実施等、効果的な防除対策を推進した。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 市町村 | 薬剤散布118ha、  伐倒駆除等278㎥ | 3,182 | 797 | 1,192 | 1,193 |
| 二本松市 | － | － | － | － |
| 伊達市 | 713 | 356 | 178 | 179 |
| 本宮市 | 1,631 | 815 | 408 | 408 |
| 桑折町 | 11,072 | 5,536 | 2,768 | 2,768 |
| 国見町 | － | － | － | － |
| 川 俣 町 | 270 | － | 135 | 135 |
| 大玉村 | － | － | － | － |
| **計** | **12件** |  | **16,867** | **7,505** | **4,681** | **4,683** |

（※四捨五入の関係で計が合致しない。）

（５）保全松林健全化整備事業

保全する松林の健全化を図ることにより、公益的な機能の高度発揮を目的として、松くい虫被害木等の伐倒、薬剤処理など市町村が行う事業を支援した。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （単位：千円） | | | | | | |
| 市町村名 | 事業主体 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 市町村 | 衛生伐　　3,014ha | 13,571 | 6,786 | 2,714 | 4,071 |
| 二本松市 | 1,714 | 857 | 343 | 514 |
| 伊達市 | 11,657 | 5,828 | 2,331 | 3,498 |
| 本宮市 | 281 | 140 | 56 | 85 |
| 桑折町 | 6,356 | 3,178 | 1,271 | 1,907 |
| 国見町 | － | － | － | － |
| 川俣町 | 734 | 367 | 147 | 220 |
| 大玉村 | 2,286 | 1,143 | 457 | 686 |
| **計** | **12件** |  | **36,599** | **18,300** | **7,320** | **10,981** |

（※四捨五入の関係で計が合致しない。）

（６）森林環境保全直接支援事業

森林の有する多面的機能の高度発揮や、山村経済の振興を図るため、民有林を対象に林業施業を支援した。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （単位：千円） | | | | | | |
| 市町村名 | 件数 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 1 | 森林整備5.09ha | 12,176 | 3,653 | 2,435 | 6,088 |
| 伊達市 | 1 | 森林整備5.03ha | 2,825 | 847 | 565 | 1,413 |
| **計** | **2** |  | **15,001** | **4,500** | **3,000** | **7,501** |

（７）ふくしま森林再生事業

県内全域で放射性物質の影響により、森林整備や林業生産活動が停滞している。このため、間伐等の森林整備と路網整備を一体的に実施し、森林の公益的機能を維持しながら放射性物質対策を行い、本県の森林・林業の再生を図った。

(単位：千円)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 事業主体 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 本宮市  (高日向) | 県 | 放射性物質対策  森林整備等 | (66,550)  0 | (36,773)  0 | (29,776)  0 | (0)  0 |
| 福島市 | 福島市 | 放射性物質対策  森林整備等 | (39,117)  130,321 | (22,653)  78,448 | (6,443)  20,298 | (10,022)  31,575 |
| 二本松市 | 二本松市 | 放射性物質対策  森林整備等 | (64,854)  88,178 | (49,471)  64,922 | (6,020)  9,100 | (9,364)  14,156 |
| 伊達市 | 伊達市 | 放射性物質対策  森林整備等 | (　　　0)  58,600 | (　　　0)  34,680 | (　　0)  9,360 | (　　0)  14,560 |
| 本宮市 | 本宮市 | 放射性物質対策  森林整備等 | (43,700)  72,871 | (26,450)  55,080 | (6,750)  6,961 | (10,500)  10,829 |
| 桑折町 | 桑折町 | 放射性物質対策  森林整備等 | (38,990)  36,571 | (29,560)  30,512 | (3,690)  2,371 | (5,740)  3,688 |
| 国見町 | 国見町 | 放射性物質対策  森林整備等 | (　　　0)  91,652 | (　　　0)  61,484 | (　　0)  11,805 | (　　0)  18,363 |
| 川俣町 | 川俣町 | 放射性物質対策  森林整備等 | (　　　0)  143,371 | (　　　0)  93,482 | (　　0)  19,522 | (　　0)  30,367 |
| 大玉村 | 大玉村 | 放射性物質対策  森林整備等 | (23,576)  33,937 | (15,817)  24,715 | (3,036)  3,608 | (4,723)  5,613 |
| **計** | **（5）**  **15件** |  | **(276,788)**  **655,501** | **(180,723)**  **443,322** | **(55,715)**  **83,026** | **(40,349)**  **129,152** |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。 （※四捨五入の関係で計が合致しない。）

（８）森林ボランティア活動支援事業

自然と人との関わり、持続可能な形での森林造成の埋解のため、豊かな森林づくり活動への県民の参加を促進した。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （単位：千円） | | | | | | |
| 市町村名 | 件数 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 1 | 森林ボランティア活動への支援 | 94 | － | 45 | 49 |
| 福島市 | 1 | 562 | － | 265 | 296 |
| 福島市 | 1 | 322 | － | 100 | 222 |
| **計** | **3** |  | **977** | **－** | **410** | **567** |

（※四捨五入の関係で計が合致しない。）

（９）木景観形成促進事業

多くの県民等が利用する公共的施設等に県産材を使用した休憩施設等の整備を支援し、県産材の利用促進を図った。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （単位：千円） | | | | | | |
| 市町村名 | 件数 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 1 | 四阿(あづま総合運動公園) | 3,038 | － | 3,000 | 38 |
| 福島市 | 1 | 木製ベンチ | 1,296 | － | 1,000 | 296 |
| **計** | **2** |  | **4,334** | **－** | **4,000** | **334** |

（10）木材製品需要拡大技術導入事業

県産材の需要拡大に向けて、木材製品の新用途・新技術に係る実証・試験・開発・設計を支援した。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （単位：千円） | | | | | | |
| 市町村名 | 件数 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 1 | 木材製品の新用途・新技術に係る実証・試験・開発・設計 | 2,415 | － | 2,400 | 15 |
| **計** | **1** |  | **2,415** | **－** | **2,400** | **15** |

（11）里山林整備事業

人と野生動物との共生のため森林環境を整えるとともに、併せて森林づくりへの意識の醸成や森林と人との絆の回復を図ることを目的に、地域住民等が行う身近な里山林の整備活動を支援した。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （単位：千円） | | | | | | |
| 市町村名 | 件数 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市  伊達市 | 1 | 里山整備活動の支援 | 1,203 | － | 1,200 | 3 |
| 伊達市 | 1 | 308 | － | 160 | 148 |
| 福島市 | 1 | 230 | － | 200 | 30 |
| **計** | **3** |  | **1,741** | **－** | **1,560** | **181** |

（12）林業研究グループ交流促進事業

森林ボランティア団体が行う地域の特色ある活動を支援するとともに、県内の林業研究グループの交流を促進した。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （単位：千円） | | | | | | |
| 市町村名 | 件数 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 伊達市 | 1 | 林業体験活動等の支援 | 201 | － | 200 | 1 |
| **計** | **1** |  | **201** | **－** | **200** | **1** |

（13）県産特用林産物を利用した製品開発促進事業

県産特用林産物の新たな需要創出を図るため、福島県の魅力を県外に広く発信できる製品の開発を行う事業者に補助し、県産特用林産物の利用促進、普及啓発を図った。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （単位：千円） | | | | | | |
| 市町村名 | 件数 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 1 | 特用林産物の製品開発 | 1,137 | － | 1,000 | 137 |
| **計** | **1** |  | **1,137** | **－** | **1,000** | **137** |

（14）緑化活動県民参加推進事業

県民参加による森林整備等緑化活動を支援した。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （単位：千円） | | | | | | | |
| 市町村名 | 件数 | 交付先 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 1 | 福島市 | 県民参加による森林整備活動 | 500 | － | 250 | 250 |
| **計** | **1** |  |  | **500** | **－** | **250** | **250** |

（15）県営林管理（県営林収益分収金）

県営林の売り払いを行った。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （単位：千円） | | | | | | |
| 市町村名 | 件数 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 伊達市 | 1 | 県営林収益分収金 | 5,296 | － | 5,296 | － |
| **計** | **1** |  | **5,296** | **－** | **5,296** | **－** |

（16）森林環境交付金事業

森林を健全な状態で次世代に引き継ぐため、森林環境税を導入した「県民一人一人が参画する新たな森林づくり」に取り組んだ。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 市町村基本枠事業 | | | 市町村重点枠事業 | | | 県営事業 | | | 合　計 | |
| 県費 | 市町村費 | 計 | 県費 | 市町村費 | 計 | 県費 | 市町村費 | 計 |
| 福 島 市 | 8,096 | **－** | 8,096 |  |  |  |  |  |  | 8,096 |
| 二本松市 | 3,256 | **－** | 3,256 |  |  |  |  |  |  | 3,256 |
| 伊 達 市 | 3,367 | 40 | 3,407 |  |  |  |  |  |  | 3,407 |
| 本 宮 市 | 1,717 | 1 | 1,718 |  |  |  |  |  |  | 1,718 |
| 桑 折 町 | 1,336 | 5 | 1,341 |  |  |  |  |  |  | 1,341 |
| 国 見 町 | 1,998 | 84 | 2,082 |  |  |  |  |  |  | 2,082 |
| 川 俣 町 | 2,628 | **－** | 2,628 |  |  |  |  |  |  | 2,628 |
| 大 玉 村 | 1,980 | 124 | 2,104 | 5,365 | 0 | 5,365 |  |  |  | 7,469 |
| **計** | **24,378** | **254** | **24,632** | **5,365** | **0** | **5,365** |  |  |  | **29,997** |

（17）特用林産物の緊急時放射線モニタリング調査等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 原子力発電所の事故後におけるきのこ、山菜の緊急時モニタリング調査等を実施し、安全・安心なきのこ、山菜の生産、流通対策を行った。  　また、きのこ生産資材の放射能測定を行い、安全なきのこ生産に関する指導を行った。 | 緊急時放射線モニタリング調査等実施件数 | |
| 区　　　　　分 | 測定件数 |
| 栽培きのこ | 183 |
| 野生きのこ | 0 |
| 山菜・たけのこ・樹実類 | 231 |
| きのこ生産資材 | 213 |
| **計** | **627** |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 製材工場における製材品の放射線調査を実施し、安全性を確認した。 | 県産材安全性確認調査実施件数 | | |
| 区　　　分 | 工場数(延べ) | 測定検体数 |
| 測定事業者数 | 61 | 271 |

**【 林 道 事 業 】**

（18）林業専用道整備事業

森林の多面的機能を発揮させるとともに、森林整備を効率的に実施するための丈夫で簡易な構造により、長期にわたり使用することができる路網の整備を行った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 路線名 | 事業  主体 | 工　期 | | 全　　　　体 | | 平　成　30　年　度 | | |
| 着工 | 完了 | 事業量 | 事業費 | 事業量 | 事業費 | 補助金 |
| 福島市 | 北山支線 | 市 | H30 | Ｒ2 | W=3.0m  L=1,150m | 95,250 | 測量・設計　L=1,150m  開設　L=220m | (10,228)  10,772 | (7,159)  7,540 |
| 福島市 | 総八郎支線 | 市 | H30 | R2 | W=3.0m  L=2,830ｍ | 147,000 | 測量・設計　L=2,830m  開設　L=40m | (5,063)  14,187 | (3,544)  9,930 |
| 伊達市 | 林業専用道霊山1号線 | 市 | H30 | R2 | W=3.0m  L=2,060ｍ | 208,000 | 測量・設計　L=2,060m  開設　L=160m | (14,492)  14,999 | (10,144)  10,499 |
| 川俣町 | 水境向線 | 町 | H30 | R2 | W=3.0m  L=2,300m | 226,500 | 測量・設計　L=2,300m  開設　L=500ｍ | (45,400)  28,981 | (31,780)  20,286 |
| **計** | **4** |  |  |  |  | **676,750** |  | **(75,183)**  **68,939** | **(52,627)**  **48,255** |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額を表し、外数。 　（※四捨五入の関係で計が合致しない。）

（19）森林情報活用路網整備推進事業

林業専用道の整備を計画的に進める市町村を支援するため、航空レーザー計測を行い、詳細な森林制限情報を取得した。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 調査面積(ha) | | | | 被災12市町村 |
|  | 針葉樹 | 広葉樹 | 未立木地等 |
| 福島市 | 20,195 | 7,417 | 12,167 | 611 |  |
| 伊達市 | 12,702 | 6,048 | 6,410 | 244 |  |
| 川俣町 | 7,689 | 3,025 | 4,529 | 135 | ○ |
| **計** | **40,586** | **16,490** | **23,106** | **990** |  |

**【 治 山 事 業 】**

（20）復旧治山事業

山腹崩壊地、はげ山、侵食され異常な堆積をしている渓流等の荒廃山地を復旧整備し、災害の防止、軽減を図った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業  主体 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 二本松市 | 松倉Ⅰ | 県 | 山腹工　0.12ha | 25,011 | 12,505 | 12,506 | - |
| 松倉Ⅱ | 県 | 谷止工　2.0基 | 33,500 | 16,750 | 16,750 | - |
| 行人壇 | 県 | 谷止工　1.0基 | 11,669 | 5,834 | 5,835 | - |
| **計** | **3** |  |  | **70,180** | **35,089** | **35,091** | **-** |

（21）地すべり防止事業

地すべり防止区域において、荒廃危険山地の再崩壊等地すべり活動の予防と、地すべりに起因する災害を防止するため、集水井を実施し、災害の防止を図った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業  主体 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 佐原 | 県 | 集水井　１基 | 83,001 | 41,500 | 41,501 | - |
| **計** | **1** |  |  | **83,001** | **41,500** | **41,501** | **-** |

（22）保安林改良事業

マツクイムシ被害により水源涵養機能が低下した保安林において、その機能を健全な状態に回復させるため、被害木処理等を行った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業  主体 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 伊達市 | 愛宕山 | 県 | 被害木処理34.3㎥ | 7,699 | 3,849 | 3,850 | - |
| **計** | **1** |  |  | **7,699** | **3,849** | **3,850** | **-** |

（23）保育事業

治山事業施行地等の保安林において、その健全な成長を促進させるため、８令級までの林分を対象とし、下刈り等の保育を行った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業  主体 | 事 業 内 容 | | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 二本松市 | 福島南西 | 県 | 下刈  本数調整伐 | 2.22ha  5.56ha | 4,617 | 1,539 | 3,078 | - |
| 国見町外 | 福島北東 | 県 | 下刈  除伐  本数調整伐 | 3.85ha  2.26ha  3.77ha | 5,865 | 1,955 | 3,910 | - |
| **計** | **2** |  |  | | **10,482** | **3,494** | **6,988** | **-** |

（24）治山施設事業（県営）

国庫補助の対象とならない荒廃地の復旧及び荒廃の恐れのある林野の予防事業や治山施設の災害復旧事業等を実施し、災害の未然防止を図った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業主体 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 福島市 | 蓮華滝 | 県 | 山腹工　0.13ha | 33,451 | - | 33,451 | - |
| 堂ノ上 | 県 | 山腹工　0.08ha | (13,892)  16,208 | - | (13,892)  16,208 | - |
| 寺道 | 県 | 測量設計委託　一式 | 3,845 | - | 3,845 | - |
| 二本松市 | 松倉Ⅱ | 県 | 山腹工　0.02ha | 2,900 | - | 2,900 | - |
| 伊達市 | 日面 | 県 | 山腹工　0.01ha | 1,999 | - | 1,999 | - |
| 道下山 | 県 | 山腹工　0.14ha | 29,520 | - | 29,520 | - |
| 清水 | 県 | 流末処理工 | 1,947 | - | 1,947 | - |
| 小瀧 | 県 | 山腹工　0.02ha | 4,146 | - | 4,146 | - |
| 大玉村 | 龍ヶ作 | 県 | 山腹工　0.10ha | 9,009 | - | 9,009 | - |
| **計** | **9** |  |  | **(13,892)**  **103,025** | **-** | **(13,892)**  **103,025** | **-** |

※事業費等の二段書きの上段（　）は、次年度繰越額で外数。

（25）県単治山調査

民有林において、災害により新たに発生、拡大した荒廃山地について、緊急に測量設計を行った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 地区名 | 事業  主体 | 事 業 内 容 | 事業費 | 国　費 | 県　費 | その他 |
| 大玉村 | 曲藤 | 県 | 測量設計委託一式 | 4,121 | - | 4,121 | - |
| **計** | **1** |  |  | **4,121** | **-** | **4,121** | **-** |

（26）森林保全管理事業

無秩序な森林の開発を防ぎ、森林の有する「災害を防ぐ働き」「水害を防ぐ働き」「水源をかん養する働き」「生活環境を守る働き」などの公益的機能を維持するため、林地開発許可制度に基づいて厳正な審査を行った。

ア　林地開発の許可

開発の規模が1haを超える場合は、知事から許可を受けなければ開発できないこととなっている。

|  |  |
| --- | --- |
| 新規許可件数 | 4件 |
| 変更許可件数 | 7件 |

イ　連絡調整

林地開発の許可を要しない国又は地方公共団体が行う開発の規模が1haを超える行為は、知事との連絡調整を行い、本制度の趣旨貫徹が求められている。

|  |  |
| --- | --- |
| 新規調整件数 | 1件 |
| 変更調整件数 | 0件 |

|  |
| --- |
| 平成30年度  県北農林事務所 事業報告書  編集・発行  福島県県北農林事務所  企画部地域農林企画課  TEL　024-521-2596  FAX 024-521-2850 |